

令和2年 教育委員会

第12回 定例会 議事日程

令和2年7月14日（火）

第1 報 告

【 指導課 】

- (1) 令和3年度使用 中学校・中等教育学校前期課程 教科用図書選定委員会
答申【秘密会】
- (2) 教科書展示会の結果
- (3) いじめ、不登校、適応指導教室の状況報告

【 九段中等教育学校 】

- (1) 九段中等教育学校における新型コロナウイルス感染症の影響により家計
が急変した世帯への対応について

第2 その他

【 子ども総務課 】

- (1) 教育委員会行事予定表
- (2) 広報千代田（7月20日号）掲載事項

公表時（令和2年8月25日）まで

時 限 秘

教育委員会資料

令和2年7月14日

指 導 課

令和3年度使用 中学校中等教育学校前期課程教科用図書選定委員会答申

○（答申）

- ・ 答申書（写）
- ・ 教科用図書調査委員会調査結果 別添「様式2 調査一覧表」（写）
- ・ 教科用図書選定委員会調査結果 別添「様式3 調査研究資料（選定答申書）」（写）

- 教科用図書選定委員名簿 【資料1】
- 教科用図書調査委員名簿 【資料2】
- 令和3年度使用 千代田区立中・特別支援学級（小・中）・中等教育
学校後期課程用教科用図書の採択事務日程 【資料3】



令和2年7月14日

千代田区教育委員会 殿

教科用図書選定委員会
委員長 障子 幹

令和3年度使用 中学校中等教育学校前期課程教科用図書選定について（答申）

本委員会では、令和3年度使用 中学校中等教育学校前期課程教科用図書選定について調査研究を進めてまいりましたが、このたび、選定審議結果を下記のとおりまとめましたので、ここに答申いたします。

記

1 選定審議結果

- 教科用図書調査委員会調査結果 別添「様式2 調査一覧表」
- 教科用図書選定委員会調査結果 別添「様式3 調査研究資料（選定答申書）」

教科用図書選定委員会

令和2年7月14日

「様式2」調査一覧表

教科用図書調査委員会調査結果

前期課程教科用図書

令和3年度使用 中学校中等教育学校



(様式2)

(教科用図書調査委員会用)

令和3年度使用 教科用図書 調査一覧表 (中学校・中等教育学校前期課程)

種目	国語
調査委員長	小川 和寛

* 観点 1:内容の選択 2:構成・分量 3:表記・表現 4:使用上の便宜
5:発展・補充教材の扱い 6:その他

発行者	調査結果	
東京書籍	1	話す・聞くなど活動的な内容が充実している。
	2	単元ごとの指導に適切な題材数であるが、活動的な内容との関連性が少ない。
	3	学年ごとに発達段階に応じた教科書体のフォントサイズを採用している。
	4	各単元の目標はわかりやすいが、全体の見通しを持たせにくい。
	5	発展的内容が少ない。1年生の漢文に原文がない。
	6	単元ごとの配色が目にも優しくわかりやすいため機能性が高い。
三省堂	1	説明文の題材が科学的なものが多い。
	2	1・2年が9単元、3年が8単元でやや多い。説明文が短い。
	3	古文において、本文の横にそれぞれの単語の意味が書いてある。
	4	各学年の指導時期や系統性が同じで見通しや振り返りの確拠をもたせやすい。
	5	付録は他社と比較して平均的な内容である。
	6	読解の技法がわかりやすくまとめられている。
教育出版	1	SDGsの全目標に関する題材を3年間系統性をもたせて取り上げている。
	2	発展補充教材を除く単元数が8～9で、文法や書写等があり、やや多い。
	3	概ね見やすい。
	4	読解のうえでの理論と実践で構成されており使いやすい。
	5	発展的内容が少ない。1年生の漢文に原文がない。
	6	単元と教材がよく合っている。説明文の題材のバランスが良い。
光村図書出版	1	説明的文章の基礎的内容と発展的内容が段階的にバランスよく配置されている。
	2	各単元の目標が明確で、読む書く聞く話す力に関わる内容がバランスよく配置されている。
	3	目にも優しい配色で指導要領ごとに題材が分かれている。
	4	各単元の目標が明確で見通しを持たせやすく使いやすい。
	5	まとまった読書紹介のほか、題材文に合わせて読書紹介があり充実している。
	6	読解のための資料が良い。

(様式2)

(教科用図書調査委員会用)

令和3年度使用 教科用図書 調査一覧表 (中学校・中等教育学校前期課程)

種目	国語(書写)
調査委員長	小川 和寛

* 観点 1:内容の選択 2:構成・分量 3:表記・表現 4:使用上の便宜
5:発展・補充教材の扱い 6:その他

発行者	調査結果	
東京書籍	1	写真付きの関連資料が効果的で興味をひきやすい。
	2	1学年ごとの分量が多い。
	3	ゴシック体にユニバーサルデザインフォントが使いやすい。
	4	本のサイズが大きい。
	5	様々な書式が活用しやすい。
	6	コラムが多い。
三省堂	1	学習事項が日常生活で生かせるよう工夫されている。
	2	毛筆硬筆合わせた形で学年ごとに分けられている。
	3	解説が少なくすっきりしている。行書の特徴が丁寧でわかりやすい。
	4	サイズ良い。学年ごとの配色が見やすい。
	5	末尾の書き初め見本が活用しやすい。
	6	資料編の見本が小さい。
教育出版	1	写真やイラストが効果的に採用されており扱いやすい。
	2	学習の進め方が示されており、学ばせやすい。
	3	ゴシック体にユニバーサルデザインフォントを採用している。
	4	学年ごとに配色されておりわかりやすい。
	5	生徒が知的な好奇心を抱きやすそうなコラムが掲載されている。
	6	デジタルデータが充実している。
光村図書出版	1	点画の説明が丁寧。実物大の見本が多く、使用しやすい。
	2	分量が適切で一目でわかりやすくなっている。
	3	ユニバーサルデザインが採用されており見やすい。
	4	書き込み式の書写ブックがついており効果的に使用できる。
	5	資料やコラムが効果的に掲載されており見やすい。
	6	常用漢字の楷書体行書体が載っている付録が使いやすい。

令和3年度使用 教科用図書 調査一覧表 (中学校・中等教育学校前期課程)

種目	社会(地理的分野)
調査委員長	須郷 一史

* 観点 1:内容の選択 2:構成・分量 3:表記・表現 4:使用上の便宜
5:発展・補充教材の扱い 6:その他

発行者	調査結果	
東京書籍	1	「日本の自然災害」では、プレートの資料がなく、地震と火山の関係が分かりにくい。
	2	「標高の高い土地に暮らす人々」では、写真が4枚で資料の数が少ない。
	3	「日本の姿」では、日本の範囲を東経122度から154度、北緯20度から46度と数字が具体的。「日本の気候」では、六つの気候区名が資料中の表記のみである。
	4	行間が大きめにとられており、とても見やすくなっている。
	5	クラゲチャートなどのシンキングツールを用いながら、実際に調べてまとめる活動を想定した単元構成になっている。
	6	
教育出版	1	「日本の自然災害」では、プレートの動きを示す資料がなく、地震や火山のエネルギーが分かりにくい。
	2	「標高の高い土地に暮らす人々」では、アンデスのラパスとチベットのラサが扱われているが、ラサの扱いは少ない。
	3	「日本の地域構成」では、与那国島の写真に集落が写っており、有人島であることが分かりにくい。
	4	資料と文字のページを占める割合が、若干文字が多めになっている。
	5	水俣病、多文化共生社会としての浜松市、アイヌ民族の文化に学ぶなど、身近な地域から考えることができる教材となっている。
	6	
帝国書院	1	「日本の自然災害」では、プレートの資料があり、地震と火山の関係が分かりやすい。
	2	「標高の高い土地に暮らす人々」では、写真が6枚と多く内容もよい。全体を通して写真が多く内容も適切である。
	3	「日本の姿」では、日本の範囲が東経120度から150度、北緯20度から50度と数字が大雑把。「日本の気候」では、六つの気候区名が本文の中で太字で表記されている。
	4	サイズがちょうどよい。日本地理に関しては、その地域の特徴を地誌的にまとめることができるような構成となっている。
	5	まとめ活動のフローチャートが扱いやすく、分かったことを文章で表現する活動がしやすい。
	6	
日本文教出版	1	「日本の自然災害」で見ると、プレートの資料があり、地震と火山の関係が分かりやすい。
	2	「標高の高い土地に暮らす人々」では、「中央アンデス高地とその周辺の土地利用」がわかりやすい資料である。
	3	「日本の地域構成」で見ると、日本の範囲を東経122度から154度、北緯20度から46度と数字が具体的。「日本の気候」では、六つの気候区名が資料中の表記のみである。
	4	平易な内容で分かりやすいが、一つ一つの事例に関しては詳細を補足する必要がある。
	5	獲得すべき見方・考え方を最初に提示しており、コンピテンシーベースを意識した内容となっている。
	6	

(様式2)

(教科用図書調査委員会用)

令和3年度使用 教科用図書 調査一覧表 (中学校・中等教育学校前期課程)

種目	社会(歴史的分野)
調査委員長	須郷 一史

* 観点 1:内容の選択 2:構成・分量 3:表記・表現 4:使用上の便宜
5:発展・補充教材の扱い 6:その他

発行者	調査結果	
東京書籍	1	「縄文・弥生」では、旧石器時代の記述がある一方で、貝塚文化や続縄文文化の記述がない。
	2	小單元ごとの本文の文字数がほぼ一定である。内容・分量ともちょうどよい。
	3	「江戸時代の三都」では、「菱垣廻船の出帆」の資料が大きく、読み取りに適している。また、江戸の大阪の土地利用の資料があり、読み取りに適している。
	4	史料が現代語訳されているものが多く、活動として生徒に取り組ませやすい。
	5	探究のステップが示されており、小課題を積み重ねた上で、時代の特徴をとらえさせたり、シンキングツールを使用させたり、まとめ活動がしやすい。
	6	
教育出版	1	「縄文・弥生」では、旧石器時代の記述がある一方で、貝塚文化や続縄文文化の記述がない。
	2	単元の上についてどの時代の内容なのかが、一目で分かるようになっている。
	3	「江戸時代の三都」では、産業の発達に関して「商品作物」の語句がない。
	4	時代区分、出来事、確認、表現などが見開き1ページで指示するのは、授業として使いやすい。
	5	リサイクル、国民国家の成立、人口から見る日本など、多岐にわたるテーマが扱われている。
	6	
帝国書院	1	「縄文・弥生」では、旧石器時代の記述がない。一方、貝塚文化や続縄文文化に関する記述がある。
	2	小單元ごとに本文の文字数にばらつきがある。見開きで見やすいが、記述内容が少ない。
	3	「江戸時代の三都」では、「江戸時代の交通」の資料が情報量が多く、使いやすい。マンガ・絵が豊富である。
	4	一つ一つの資料が大きく見やすい。文章はやや少なめである。
	5	柳宗悦を扱うなど、世界史とのつながりを意識している。「それぞれの敗戦」など、歴史の立場性をふまえて考えさせているものもある。
	6	

山川出版社	1	世界史の内容があつい。内容としては少し細かい。高校の教科書に近い内容である。
	2	情報量が多く、そのため文字も小さい。
	3	客観的事実を積み重ねて史実を説明している。説明量が多い。
	4	「考える」「表現する」活動よりも「理解する」ことに重点があるように思える。
	5	「地域からのアプローチ」という特集ページがあり、地域の視点から歴史を眺めている。
	6	
日本文教出版	1	「縄文・弥生」では、旧石器時代の記述がある一方で、貝塚文化や縄文文化の記述はない。
	2	全体的に本文の分量が少なく、資料が多い。
	3	「江戸時代の三都」では、産業の発達と関係して、特産品の写真と交通の発達の地図が関連付けられた資料がある。
	4	「見方・考え方」「深めよう」などは使用上、扱いやすい。
	5	文化財を守り伝える、地域調べなど、フィールドを重視した内容となっている。
	6	
育鵬社	1	「縄文・弥生」では、旧石器時代の記述がある一方で、貝塚文化や縄文文化の記述はない。第二次世界大戦の扱いが充実している。
	2	縄文時代と弥生時代の間に世界の古代文明とギリシャ・ローマが配列されている。全体的に他社と比べて分量が多い。
	3	「わが国」や「大東亜戦争」などの表記がある。
	4	問いが提示された後に、教科書記述からその答えを探していく形式となっている。
	5	「なでしこ日本史」など、女性史をトピックとして扱っている。
	6	
学び舎	1	宗教・哲学など、扱っている内容が、通常ではあまり記述されていないものが盛り込まれている。
	2	縦が他社より長くサイズが大きい。そのため、資料の写真などが大きい。
	3	重要語句を太字で表記していない。
	4	授業で教師がエピソード的に扱う内容が本文に書かれている。
	5	世界史の扱いが比較的あつく、発展、日本とのつながりを見られるとなっている。
	6	

(様式2)

(教科用図書調査委員会用)

令和3年度使用 教科用図書 調査一覧表 (中学校・中等教育学校前期課程)

種目	社会(公民的分野)
調査委員長	須郷 一史

* 観点 1:内容の選択 2:構成・分量 3:表記・表現 4:使用上の便宜
5:発展・補充教材の扱い 6:その他

発行者	調査結果	
東京書籍	1	「効率と公正」では、中学校を舞台とした対立が扱われている。また、駐輪場に関する対立もグループ学習がしやすい内容である。
	2	アクティブラーニングのページとして「導入の活動」というページが5つある。グループ学習に適した課題が少ない。
	3	平易で分かりやすい。取り扱われている内容がよくまとまっている。
	4	シンキングツールを活用させるなど、探究・活動がとて多い。
	5	違憲審査の判例が載っているなど、扱われている事例がよい。
	6	
教育出版	1	「効率と公正」では、こみの収集所の設置に関する対立はグループ学習がしやすい内容である。
	2	「言葉で伝え合おう」というアクティブラーニングのページが6箇所ある。
	3	スタンダードにまとまっているが、本文の内容が若干少ない。
	4	文章を読ませて考えさせる活動が多く、また読み物として読みやすい。
	5	「公民の窓」「公民の枝」など、補足的な事例が豊富である。
	6	
帝国書院	1	「効率と公正」では、ロールプレイの課題設定が学習で扱いにくい。
	2	「アクティブ」というアクティブラーニングのページが10箇所ある。内容やレベルも適切でよい。
	3	1つの資料が大きくて見やすい。また、図や絵が豊富。
	4	学習活動の事例が豊富であり、話し合い活動をさせやすい。
	5	「先輩たちの選択」など、人の意思決定に焦点をあてて考えさせるなどの工夫がみられる。
	6	

日本文教出版	1	「効率と公正」では、ロールプレイの課題設定が学習で扱いにくい。
	2	「アクティビティ」というアクティブラーニングのコーナーが40か所近くあるが、1つ1つの内容が小さく扱いが軽い。
	3	アクティビティでは、マンガや図を導入にして考えさせるのがよい。
	4	実際の社会事例に即して考えさせようとしている。
	5	PMIシートの紹介など、シンキングツールの紹介がよい。
	6	
自由社	1	「効率と公正」で見ると、ロールプレイがない。
	2	「アクティブに深めよう」という2ページ構成が8か所ある。
	3	文字がない余白が目立つ。ページのスペースが有効に使われていない。
	4	法がどのようにできたのか、などが中心となっている。他社では取り扱われていない法律が載せられている。
	5	立憲主義を受け入れやすかった日本の政治文化など、歴史的分野との関連で説明する内容も多い。
	6	
育鵬社	1	「効率と公正」で見ると、中学校を舞台としたロールプレイはあるが、ごみの収集場や駐輪場などの実社会のロールプレイがない。
	2	「学習を深めよう」「やってみよう」というページやコーナーがあるが、アクティブラーニングとして取り組める内容が少ない。
	3	掲載される資料は複雑な要素を含んだものがある。
	4	政治分野では、人権・多様性に重きをおいている。
	5	ディベートのテーマを資料として示している。
	6	

令和3年度使用 教科用図書 調査一覧表 (中学校・中等教育学校前期課程)

種目	地図
調査委員長	須郷 一史

* 観点 1:内容の選択 2:構成・分量 3:表記・表現 4:使用上の便宜
 5:発展・補充教材の扱い 6:その他

発行者	調査結果	
東京書籍	1	「北アメリカの鳥瞰図」を見ると、情報量が少なく物足りない。
	2	教科書と同じサイズ、同程度のページ数である。
	3	地形の色分けも分かりやすく、みやすい。
	4	歴史に関する事象が多く掲載されており、地理的分野だけでなく、歴史的分野との関連も充実している。
	5	統計資料に関しても、地理的分野の学習内容を補足する形となっている。
	6	
帝国書院	1	「北アメリカの鳥瞰図」を見ると、情報力が多く、生徒の興味を引く内容である。統計資料や主題図の種類が豊富で、かつ分かりやすい。
	2	教科書より縦が長く、ページ数は少ない。
	3	サイズが大きい分、地図が大きく表されている(同縮尺でも範囲が広い)。
	4	事例が多いので、生徒へ調べさせたり、考えさせたりする資料としても使いやすい。
	5	「地図活用などの問い」も充実している。
	6	

令和3年度使用 教科用図書 調査一覧表 (中学校・中等教育学校前期課程)

種目	数学
調査委員長	角方 寛介

* 観点 1:内容の選択 2:構成・分量 3:表記・表現 4:使用上の便宜
5:発展・補充教材の扱い 6:その他

発行者	調査結果	
東京書籍	1	発展問題や数学的な事象の資料が充実している。他教科との関連を示しており、日常との関連を学ぶことができる。
	2	導入例題から問題演習までの構成が分かりやすい。基本問題を多く扱い、初めて学ぶ内容に親しみやすくなっている。
	3	小單元ごとに「〇〇してみよう」という形でめあてが書かれており、生徒が取り組む内容が明確である。
	4	配色が工夫されていて、視認性が高い。またQRコードでデジタル教材へのリンクが用蓋されていたり、ICT教材との親和性が高い。
	5	既習事項の補充問題が用蓋されている点が良い。また発展問題も充実している。
	6	巻末にある切り取って使用する付録の質や、デジタル教材のクオリティが高い。
大日本図書	1	具体例が多く示され、取り掛かりやすい内容となっている。また追加問題「プラスワン」が解きがいのある内容となっている。
	2	章の構成は一般的で分かりやすい。單元内での例題と問の難易度のバランスや分量もよい。
	3	巻末の解答が丁寧で分かりやすい。補充問題も同様に丁寧な解説があり、家庭学習にも対応できる。
	4	小項ごとに「考えよう」の問から始まり、数学的な活動から例題、問へと進む流れが段階的でよい。
	5	巻末の補充問題が充実している。内容も基礎から発展まで幅広く取り揃えている。
	6	「仕事の中の数学」というページが面白い。数学が世の中で役に立っていることが理解できる。
学校図書	1	資料を身近な題材とする工夫が見られた。発展問題も充実している。
	2	単元の内容を習得するために必要な問題が揃えられているが、数学が苦手な生徒にとってはやや多い。
	3	小單元ごとに「目標」が掲げられており、生徒が取り組む内容を確認しやすい。
	4	ページ構成が見やすい。図やイラストも見やすく、QRコードのリンク先で点の移動が見られるなどの工夫もある。
	5	途中にあるコラムの内容が興味深くて良い。巻末の付録の内容もよい。
	6	計算を多く取り組みたい生徒用に「計算力を高めよう」のページがある点が良い。高校での内容にも一部触れている。

教育出版	1	一つの章に複数の「数学のひろば」の記述があり、社会における数学の事例が掲載されている。解説は分かりやすいが、問題数は少ない。
	2	全体的に量が少なく、問題演習等は別途用意する必要がある。
	3	読み物の側面が強く、問題演習を行いながら解いて進めることは難しい。
	4	余白が少なめで、1ページあたりの情報量が多い。
	5	「チャレンジコーナー」を設けて、発展的・補充的問題に取り組めるようになっている。
	6	各ページの右側3cmほどのスペースを使って補足を掲載している。
新興出版社啓林館	1	数学的活動が少なく、例題と演習で進むことがある。取り扱う内容も古典的なものが多く、社会との関連が感じにくい。
	2	教科書本文の内容は簡潔であるが、問題演習を巻末にまとめてあり、連続性が保たれにくい。
	3	問題演習部分と巻末の解説部分の向きが異なり読みづらい。
	4	色合いが落ち着いている。「まなびの足あと」というコーナーで自分の学習履歴を管理することができる。
	5	章末問題がA・Bのように別れておらず、対応できる幅が狭い。
	6	紙の質感が一般的なものと異なる。柔らかめで、強度の面で心配がある。
数研出版	1	必要な内容が体系的かつ簡潔にまとまっている。数学と身の回りとの関連を紹介するページがある。
	2	例題・問の分量がちょうどよい。学習の順序もよい。
	3	解説が丁寧で分かりやすい。QRコードでアニメーションを確認できるようになっている。
	4	項目ごとに色が統一されている。「やってみよう」や「調べよう」などの関心意欲を高めるコラムがある。
	5	付録の「探求ノート」の内容がよい。教科書で学んだ内容を活かして取り組むことができる。
	6	デジタル教材は、表示や編集の柔軟性が低く使いにくい。
日本文教出版	1	身近な題材を導入として、単元の学習に入っている。発展的に深く考える問題が少ない。
	2	学習内容の系統性がある。例題に比べて問題演習が少ない。
	3	例題が充実している。小單元ごと「めあて」が密かれているのが分かりやすい。
	4	文字と図やイラストのバランスがよい。視認性がよい。巻末に数学が社会にどう生かされているのか紹介するページがあり、興味関心をひく工夫がある。
	5	付録の対話シートがあり、活用できる。
	6	デジタル資料の用意がある。

令和3年度使用 教科用図書 調査一覧表(中学校・中等教育学校前期課程)

種 目	理科
調査委員長	宮 森 遼

* 観点 1:内容の選択 2:構成・分量 3:表記・表現 4:使用上の便宜
5:発展・補充教材の扱い 6:その他

発行者	調査結果	
東京書籍	1	<ul style="list-style-type: none"> 湿度計算の温度設定が適切であり、理解しやすい。 湿度と飽和水蒸気量の解説図とデジタル教材がわかりやすい。
	2	<ul style="list-style-type: none"> 1年:263ページ、2年:311ページ、3年:327ページ 探究学習的な構成になっており、適切である。 節がページごとにまとまっていて、左右に分かれての段組みが少ないため内容を把握しやすい。 課題が多く、アクティブラーニングの活動をさせやすい。
	3	<ul style="list-style-type: none"> 文字の濃淡が適切であり、重要語句がはっきりと目に映る。 実験の方法がわかりやすくまとめられてい一方、縦長サイズのため、図や解説図が小さいと感じられるところもある。 図と説明文がまとまりをもって分かれている。
	4	<ul style="list-style-type: none"> 縦長で他社より狭いため、机を広く使える(見開きで、-4cm)。 1年:540g、2年:633g、3年:669g
	5	<ul style="list-style-type: none"> 科学の歴史、くらしと科学、科学の棚、世界につながる科学などの読み物があり、生徒の興味を引く。発展内容は少ない。
	6	<ul style="list-style-type: none"> webコンテンツ各学年約30個弱ある。
大日本図書	1	<ul style="list-style-type: none"> 湿度計算の温度設定が30℃を使用しているため、湿度計算の際、わかりにくい。
	2	<ul style="list-style-type: none"> 1年:293ページ、2年:317ページ、3年:373ページ 分量は適切である。
	3	<ul style="list-style-type: none"> 図や写真などが目に入りやすく、わかりやすい。
	4	<ul style="list-style-type: none"> 机上で扱いやすく、見やすいサイズである。 紙質がよいため、図の発色がよい。 資料や素材は理解しやすい。 1年:529g、2年:565g、3年:660g
	5	<ul style="list-style-type: none"> コラムがよく、発展も充実している。読解力問題にも対応している。
	6	<ul style="list-style-type: none"> webコンテンツ各学年約30個あり、動物園などへのリンクがある。
学校図書	1	<ul style="list-style-type: none"> SDGsなど現代的課題と関連付けられる内容である。 結果、考察が、裏ページにそのまま載っているところがある。 湿度計算の温度設定が30℃を使用しているため、湿度計算の際、わかりにくい。
	2	<ul style="list-style-type: none"> 1年:264ページ、2年:280ページ、3年:272ページ 説明文が図と図の間にはさまれるなど、分断されているように見える。 課題解決型の構成になっている。
	3	<ul style="list-style-type: none"> 図や写真がやや小さい。 行の文字数がページごとに違って読みにくい。 図の発色がよくない。
	4	<ul style="list-style-type: none"> 資料や素材は、理解しやすい内容である。 1年:533g、2年:560g、3年:547g
	5	<ul style="list-style-type: none"> 発展的な内容が少なく、また、掲載場所が見つけにくい。 コラムは充実している。
	6	<ul style="list-style-type: none"> 導入のCan-Do-List(目標)は具体的で興味を引く。 巻末にアイデアボードがある。 webコンテンツ各学年約40個

教育出版	1	<ul style="list-style-type: none"> ・内容はわかりやすく易しい記述である。 ・例題が少ない。 ・湿度計算の温度設定が30°Cを使用しているため、湿度計算の際、わかりにくい。
	2	<ul style="list-style-type: none"> ・1年:304ページ、2年:324ページ、3年:360ページ ・紙面にデータを記入する枠や表があり、教科書で完結できる。 ・解説図が少ない。
	3	<ul style="list-style-type: none"> ・実験や説明の図がシンプルなため、注目されにくい。 ・文字は大きいですが、情報量が少ない。
	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ページを広く使っていて見やすい。 ・実験が複数ページにわたっている場合があり、その実験は使いづらい。 ・結論が記されているので、探究的学習はしにくい。 ・1年:690g、2年:711g、3年:791g
	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ハローサイエンスとして、発展内容が充実している。 ・高校につながるような発展的な内容がある。
	6	<ul style="list-style-type: none"> ・webコンテンツ各学年約25個であり少ない。 ・3年生は791gあり、重い。他の学年も他社より重い。文字が大きい分、ページが多くなっている。
新興出版社 啓林館	1	<ul style="list-style-type: none"> ・章末問題の分量が多く、文章題などもある。 ・実験が簡便に工夫されている(例 3年 金星の見え方 p 88) ・湿度計算の温度設定が適切であり、理解しやすい。
	2	<ul style="list-style-type: none"> ・1年:290ページ、2年:306ページ、3年:338ページ
	3	<ul style="list-style-type: none"> ・図や写真などがわかりやすく、適切な大きさである。 ・表現が平易でわかりやすい。
	4	<ul style="list-style-type: none"> ・QRコードにより、画像や動画、練習問題が見られるなど、デジタル教材が充実している(自宅学習に適している)。 ・章末問題のスペースが広く、使いやすい。 ・1年:620g、2年:649g、3年:710g
	5	<ul style="list-style-type: none"> ・地質時代の「チバニアン」について解説があり、現代に対応している。 ・防災減災ラボでは緊急地震速報を扱い、わかりやすい。
	6	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書に書き込める部分がある。 ・webコンテンツ各学年約90個ある(各ページのQRコードからとれる)画像や動画だけでなく、演習問題も載っているため自主学習に活用しやすい。

令和3年度使用 教科用図書 調査一覧表 (中学校・中等教育学校前期課程)

種目	音楽
調査委員長	堀田 夕里加

* 観点 1:内容の選択 2:構成・分量 3:表記・表現 4:使用上の便宜
5:発展・補充教材の扱い 6:その他

発行者	調査結果	
教育出版(一般)	1	全学年を通して各分野がバランスよく選択されている。
	2	各分野が色分けされており、見やすい。各題材が、主要教材+いくつかの教材を合わせて、ユニット構成になっており、主要教材に関連付けた学習がしやすい。
	3	目標が各題材に簡潔に明記されており、確認しやすい。更にページのすぐ上に縦書きで書かれているので、わかりやすい。イラストや図が多く、あたたかみのある仕上がりになっており、視覚的情報が得られる。ユニット構成のため、ページが曲ごとにまとまっていないところもあり、見にくい箇所もある。鑑賞の楽譜が全て(1曲分)掲載され、ポイントも記載されており、鑑賞の際に分かりやすい。
	4	扱いやすい。
	5	関連した内容が同じページにあるので、学習を深めることができる。ユニット構成のため、主要教材との比較をすることで、学習を深めることができる。
	6	2・3上下の教科書は学年を超えて使える内容が掲載されている。記載されているURLやQRコードを利用して、模範演奏を聴いたりワークシートを印刷できる。
教育芸術社(一般)	1	全学年を通して各分野がバランスよく選択されている。選曲はクラシックからポピュラーソングまで、生徒が関心をもちやすいものが多い。
	2	目次がシンプルに書かれている。1年間学習する内容、関連性が明確に示されている。
	3	目標が各題材に明記されており、確認しやすい。ページのすぐ上に縦書きで書かれているのに加え、曲名のすぐ下に改めて表記されるので、生徒の意識を高めやすい。また、具体的な学習活動を示しており、生徒が確認しやすく、取り組みやすい。ページごとに学習する内容がまとまっていて、見やすく分かりやすい。図や写真が多く用いられており、視覚的情報が多く得られる。また、音楽を形づくっている要素や用語、記号などが記載されて見やすい。
	4	扱いやすい。
	5	関連した内容が同じページにあり、比較したり、考えを深めるのに適している。演奏者やキャラクターが適宜学習のポイントやヒントを示したり、曲の背景(豆知識等)が書かれていることで、学習を深めることができる。
	6	2・3上下の教科書は学年を超えて使える内容が掲載されている。記載されているQRコードを利用して、動画や音声の視聴、閲覧ができる。

教育出版 (器楽演奏)	1	音楽に興味がある生徒にとって、有名で親しみやすい曲が多く、曲数も多い。各楽器のバランスは良いが、打楽器の内容が少ない。
	2	各楽器のバランスは良いが、打楽器についての内容が少ない。各題材が、主要教材+いくつかの教材を合わせて、ユニット構成になっており、主要教材に関連付けた学習がしやすい。
	3	演奏方法の写真が見やすい。音楽を形作っている要素など、生徒に意識させたいポイントの記載が少ない。TAB譜の説明や目標が明記されている。学習目標が、段階的に示されている。演奏方法の写真が多く、大きくて見やすい。コード表の写真が見づらい箇所がある。全体的に色が豊富で見やすい。
	4	扱いやすい。
	5	発展的な内容として扱える題材は不明瞭で、曲数やジャンルが少ない。
	6	記載されているURLやQRコードを利用して、模範演奏を聴いたりできる。
教育芸術社 (器楽演奏)	1	選曲は生徒が興味をもちやすいものが多い。各楽器のバランスが良く、特に打楽器の内容が豊富。
	2	リコーダーで扱う内容が比較的多い。打楽器は様々な楽器を扱っており、種類が豊富である。シンプルに書かれていて見やすい。
	3	扱う楽曲に対して、音楽を形作っている要素が明記されている。また、演奏方法を含めた写真が多く、見やすい。全体的にレイアウトが見やすい。例えば、題材の目標とワンポイントアドバイスが書かれているため、生徒が意欲的に取り組める。各題材に学習目標と、具体的な学習活動を示しており、生徒が確認しやすく取り組みやすい。
	4	扱いやすい。
	5	発展的な内容として扱える題材は不明瞭。
	6	記載されているQRコードを利用して、動画や音声の視聴、閲覧ができる。

令和3年度使用 教科用図書 調査一覧表 (中学校・中等教育学校前期課程)

種目	美術
調査委員長	峰松 和司

* 観点 1:内容の選択 2:構成・分量 3:表記・表現 4:使用上の便宜
5:発展・補充教材の扱い 6:その他

発行者	調査結果	
開隆堂出版	1	「発想の手立て」など、制作のサポートとなる記載がある。作家を特集したページがあり、思いや考えを深く読み取ることができる。
	2	平面の作品を取り扱うページが多い。鑑賞分野と表現分野の関連が少ない。
	3	余白が多く、落ち着いたページ構成になっている。ウェブサービスの活用ポイントを記載しており使いやすい。
	4	専門用語の解説が要所に配置されている。教科書とQRコードの両方を使うことができる。
	5	各ページにQRコードがあり、映像教材へのアクセスが容易にできる。
	6	
光村図書出版	1	参考作品の制作工程が書かれており、生徒が参考にできる。他教科との関連事項について記載したコラムがある。
	2	参考作品にバリエーションがあり、意欲を湧かせる。図工から美術への接続が丁寧である。
	3	題材ごとに目標が設定されており、目標達成のためのヒントも記載されている。同じページの中でも鑑賞の部分と制作の部分がはっきり分かれており分かりやすい。
	4	鑑賞→制作→鑑賞のサイクルを想定した構成となっており、実用的。鑑賞作品の見せ方が工夫されている(紙質、書き込むためのトレーシングペーパー)。
	5	他のページとは違う紙を使うなど、鑑賞作品の見せ方が工夫されている。
	6	
日本文教出版	1	「コミュニケーション」という単元がある。伝える面白さが表されている。社会問題を導入としている題材が多い。
	2	作品紹介の部分で近年の現代アート事情についての記述が充実している。
	3	色彩に関して、絵画作品と日常生活の中の色を対比させるなど、分かりやすい工夫がなされている。鑑賞分野の分量が大きく制作過程についての記述が少ない。
	4	作品写真が大きく、OHC等で投影した場合でも見やすい。巻末の教材が実用的。
	5	制作過程の記述が少ない。
	6	

令和3年度使用 教科用図書 調査一覧表 (中学校・中等教育学校前期課程)

種目	保健体育
調査委員長	藤本 愛子

* 観点 1:内容の選択 2:構成・分量 3:表記・表現 4:使用上の便宜
5:発展・補充教材の扱い 6:その他

発行者	調査結果	
東京書籍	1	ねらいがわかりやすく、適切な内容となっている。
	2	文章の分量は少ないが、資料はわかりやすい。
	3	わかりやすく、見やすい。
	4	資料が豊富である。添付資料の動画コンテンツが効果的である。
	5	話し合い活動の部分は、生徒の興味を持たせるのが難しい内容である。
	6	全体的に易しい内容であるので、理解しやすい。
大日本図書	1	ねらいやが簡潔でわかりやすい。現代的課題が不十分である。
	2	分量は適切である。
	3	写真資料が多い。表現にわかりづらいところがある。
	4	表現がわかりやすいところもあるが、わかりづらいところは教師の詳細な解説が必要である。
	5	発展・補充教材が生徒の興味をひくような内容になっていない。
	6	左に本文、右に資料で見やすいが、授業の展開には扱いにくい。
大修館書店	1	ねらいが簡潔でわかりやすく、現代的課題にもふれている。
	2	資料や図が豊富である。分量はやや多い。
	3	落ち着いた色合いで見やすく、わかりやすく工夫されている。
	4	資料や図が多く、授業の流れがイメージできる。
	5	話し合おうは、抽象的であるが、コラムは発展的な内容である。
	6	習熟度の高い生徒には向いているが、内容がやや難しい。
学研教育みらい	1	ねらいがわかりやすく、内容も適切である。
	2	資料で分かりづらいところがある。
	3	カラフルだが、余白が多い。
	4	資料に同じような図が掲載されており、生徒に分かりやすいとはいえない。
	5	発展・補充教材が抽象的で、生徒の興味をひく内容になっていない。
	6	全体的に抽象的な表現が多い。

(様式2)

(教科用図書調査委員会用)

令和3年度使用 教科用図書 調査一覧表 (中学校・中等教育学校前期課程)

種目	技術・家庭(技術)
調査委員長	障子 幹

* 観点 1:内容の選択 2:構成・分量 3:表記・表現 4:使用上の便宜
5:発展・補充教材の扱い 6:その他

発行者	調査結果	
東京書籍(技術)	1	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領をもとに、適切に選択されている。 計測や制御の内容は、フローチャートを用いた説明が多い。
	2	<ul style="list-style-type: none"> 各章の既習事項と他教科との関りに関する内容が記載されている。 1ページ当たりの文章量が多い。 用語解説が豊富。
	3	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の構成や活用方法がまとめられていて使いやすい。 全体的に薄い色合いで、視覚に優しいがポイントが強調されない。
	4	<ul style="list-style-type: none"> 計測や制御の内容が、従来からのフローチャートがメインの説明なので、教員は使いやすい。
	5	<ul style="list-style-type: none"> SDGsの資料は充実しているが、ポイントが分かりにくい。 色合いが薄いので、ポイントが強調されない。
	6	<ul style="list-style-type: none"> 特になし
教育図書(技術)	1	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領をもとに、適切に選択されている。 計測や制御の内容は、アクティビティ図を用いた説明が多い。
	2	<ul style="list-style-type: none"> 題材例が多く活用しやすい。また、図が大きく見やすい。 別冊が付いており、実習をする際に活用しやすい。
	3	<ul style="list-style-type: none"> 写真とイラストの使い分けが適切で、図も見やすい。 色合いにメリハリがあり、ページ全体が見やすい構成になっている。
	4	<ul style="list-style-type: none"> 全体的に、見やすく説明も分かりやすい。 別冊が実習時に、工具の使い方等の確認ができるようになっている。
	5	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が、社会とのつながりを実感できる。(先輩の声等) 関連する職業の話が充実しており、別冊も実用的である。
	6	<ul style="list-style-type: none"> 特になし
開隆堂出版(技術)	1	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領をもとに、適切に選択されている。
	2	<ul style="list-style-type: none"> 各章の最初のページに、その章の目次と技術の歴史や既習事項と他教科との関わりが明記されている。
	3	<ul style="list-style-type: none"> アクティビティ図とフローチャートの表し方が分かりやすく表にまとめられている。
	4	<ul style="list-style-type: none"> 教科書内の文章、写真、図等の扱が適切で、教員にとって扱いやすい教科書である。
	5	<ul style="list-style-type: none"> 内容は充実しているが、表現が分かりにくい。
	6	<ul style="list-style-type: none"> 特になし

令和3年度使用 教科用図書 調査一覧表 (中学校・中等教育学校前期課程)

種目	技術・家庭(家庭)
調査委員長	向後 鎖子

* 観点 1:内容の選択 2:構成・分量 3:表記・表現 4:使用上の便宜
5:発展・補充教材の扱い 6:その他

発行者	調査結果	
東京書籍(家庭)	1	題材ごとに学習の目標とキーワードがあるのでポイントがわかりやすい。実物大の写真があり、イメージしやすい(幼児)。
	2	ガイダンスが14ページあり、ボリュームがある。B、C、Aの順に構成されていて、Aのボリュームが少なめ。
	3	重要語句が太字になっている。
	4	製作のページがすっきりしている。手順や図、色の使い方が生徒が理解しやすい。形がA4～B5の変形。全ページカラー、写真なども豊富。
	5	P.271考え方の補足資料がわかりやすい。各題材に「活動しよう」の項目がある。
	6	防災・減災や子どもの視界体験眼鏡の付録がついている。
教育図書(家庭)	1	巻頭に年中行事があり、行事と人生の祝い事がわかりやすい。生徒の興味関心を引くような例が使われている。調理実習例4例。布を用いた製作例が練習作品3と実習例3に分かれている。
	2	指導要領の順に構成されている。ガイダンスは4ページと少なめで、課題と実践は題材ごとの最後にある。
	3	重要語句が青色太字で表記されている。ページ上に「やってみよう」、「学びに生かそう」と、学習の目標とキーワードの表示がありポイントを押さえやすい。イラストが柔らかい雰囲気で見やすい。図が整理されていてわかりやすい。写真やイラストが多すぎるページがある。
	4	形がA4～B5の変形でページ数が多い。全ページカラー。アニメキャラクターが多く使われていて、生徒が関心をもちやすい。和風の住居の写真と特徴がわかりやすい。
	5	発展がそれぞれの題材の中に含まれている。
	6	シール教材が付録にある。
開隆堂出版(家庭)	1	学習の目標はあるが、キーワードはない。本文がよくまとまっている。調理実習例は各4～5例と1食分の献立例がある。副菜などの1品も豊富。衣生活では製作例が7例あり、応用などもある。
	2	指導要領の順に構成されている。課題と実践のページがほかに比べ多い。
	3	本文と図やイラスト等のバランスはよいが、イラストがぼやけて見えるページがあり、見にくい。調理実習例に押さえないポイントがQ&Aになっている。
	4	調理実習例に押さえないポイントがQ&Aになっており、押さえやすい。
	5	発展のページが多め。
	6	巻末に「防災から命を守るために」が8ページある。

令和3年度使用 教科用図書 調査一覧表 (中学校・中等教育学校前期課程)

種目	英語
調査委員長	沖山 房人

* 観点 1:内容の選択 2:構成・分量 3:表記・表現 4:使用上の便宜
5:発展・補充教材の扱い 6:その他

発行者	調査結果	
東京書籍 New Horizon	1	伝統文化・異文化理解、今日的課題等、生徒の豊かな心を育む多様な題材が用意されている。また、他教科や道徳、総合の学習の時間等との教科横断的な学習にも適している。
	2	Unit本文の前にPreviewを入れた。Unitは<扉→Preview→Scene→Mini Activity→Read and Think→Unit Activity>と一貫した構成となっている。 Read and ThinkではRound1～3で質問等を通し、概要から細かな部分を段階的に把握させる構成となっており、最後は表現まで挙げている。 中学3年生から分量が増えるので、高校接続に良い。
	3	カラーユニバーサルデザイン、ユニバーサル書体を使用し、生徒に負担がないように配慮している。
	4	他社より一回り大きい(A4判)教科書となった。大きくした関係で、写真やイラスト等も大きく、指示なども見やすくなっている。
	5	Let's Talk・Let's Write・Let's Listenでは実生活に即した場面や状況に合わせ、即効的な表現等を学習できる構成となっている。
	6	1学年では夏休作業まで小学校で学んだ表現を使い、聞く・話す活動から授業に入るなど、小中の連携に配慮している。 生徒が取り組みやすい題材設定と学習言語の目的、場面、状況を整理して学べるような工夫が特徴的である。
開隆堂出版 Sun Shine	1	伝統文化・異文化理解・自然科学等、生徒を「地球市民」とし、興味・関心をもたせ、豊かな心を育む題材を用意している。
	2	本文の前にScenesを配置し、PROGRAMで学ぶ新出基本表現等を学習できるようになっている。 PROGRAMの構成が<とびら→Scenes→Think→Retell→Interact>と一貫している。 各PROGRAMにはRetellのページが用意されており、本文の内容理解と自分の言葉で相手にわかりやすく伝えようとする習慣が身に付く。 各PROGRAMにRetellの活動があり、理解から表現へつなぎやすい。 中学3学年の分量がもう少し多くても良い。
	3	見分けやすい配色を心がけたカラーユニバーサル、生徒が負担を感じない書体を採用するなど、見やすい紙面づくりをしている。
	4	両ページ見出しがアクセントとなっている。 付録にアクションカードがついている。使用については、工夫が必要である。
	5	Our Projectでは協働で学び(話し合い)、発表まで、4技能を活用した活動となっている。 Readingでは質問のStageを設け、目的をもって読ませる工夫がされている。
	6	現在完了が2年生での学習となった。継続して採用となれば、新3学年では、新たに学習する必要がある。

三省堂 New Crown	1	伝統文化・異文化理解・自然理解等、生徒の興味を・関心を引く題材が豊富に用意されており、他教科や道徳、総合の学習の時間等との教科横断的な学習にも適している。
	2	各Lessonでは、学習の流れが<とびら→Get→USE→Take Action>が一貫している。 USEでは<Read/Write/Speak>と、各技能に特化した構成となっており、量的にも良い。 読んで得た語彙や文法を使用して書く・話す活動につなげやすい。 各単元の目標が明確に示されており、場面に応じてどの能力に特化しているのかがわかりやすい。
	3	色の識別がしやすいカラーユニバーサルデザイン・見やすい文字フォントまたは、独自に開発した英語書体を採用し、利用・学びやすい紙面づくりをしている。
	4	字が小さくて読みづらいページがある。 見出しが見づらい。
	5	Projectでは複数の技能の統括的な演習となっており、自分のことについて考え、話し合い、発表までの活動ができるようになっている。
	6	1年の導入では小学校での既習事項の確認、3学年では語彙の多い英文を読ませたり、小学校・高等学校との連携を工夫している。
教育出版 One World	1	外国文化、オリンピック・パラリンピック、環境問題等、様々なトピックが用意されており、生徒の興味・関心を引くとともに、生徒の視野を広げるよう配慮されている。また、他教科や道徳、総合の学習の時間等との教科横断的な学習にも適している。
	2	各Lessonの最後に「Review」「Task」「Grammar」が用意されており、復習し振り返る構成となっている。 各パートの最後に必ず表現活動があり、学んだ知識を自分の知識として活用できるかどうかを確認できる。 暗記シートを使用した「Activities Plus」は継続することで「即興で話す力が身につく」方法として活用できる。
	3	色の識別がしやすいカラーユニバーサルデザイン・文字フォントを採用し、見やすい配慮がされている。 イラストが古い感じがする。
	4	暗記シートは良いアイデアだが、なくさせない工夫が必要でもある。
	5	Tipsは各技能獲得のヒントが出ており、生徒の興味を引く。 巻末資料が充実しており、日常的にまた長期休業中の課題としても活用できる。
	6	高校接続がスムーズにいく文量となっている。

光村図書出版 Here We Go	1	多様性・人権・伝統文化、防災・安全など、生徒の興味・関心をひく様々な話題・状況が設定されている。他教科や道徳、総合の学習の時間等との教科横断的な学習にも適している。
	2	それぞれのUnitのPartの右ページは<Listen→Speak→Write>とそれぞれの技能別に復習できる一貫性のある構成となっている。各Unitの最後にはActive Grammarが配置されており、学んだ文法事項の復習ができる。各UNITのGoalはpartでの学習を踏まえ、英文を読ませ、その理解度を図るとともに、学習したことを活用して考えたこと、感じたことを英語で表現できるように構成されている。
	3	教科書作成にあたり、カラーユニバーサルデザインや文字のユニバーサルデザインを用い、誰でも見やすい紙面づくりをしている。解説や絵が少なく、すっきりしている。
	4	これまでと同様、ストーリーが3年間一続きからなるため、人物の成長を含め、連載の物語を読むように展開が楽しめる。
	5	Unitの合間にあるDaily Lifeでは具体的な場面を設定し、必要な表現等を集中して練習できるようになっている。また、World Tourでは世界の現在の課題等を情報として得て、国際理解を深められるように工夫している。You Can Do Itでは既習事項を使って表現練習する言語活動が用意されている。巻末資料が充実している。帯教材Let's Talkは授業でも活用できる。
	6	1学年では小学校での既習表現を多くの場面で用い、繰り返し学習の配慮がされている。
新興出版社啓林館 Blue Sky	1	言語や文化、社会に対する興味・関心を深めるため、過去から現在まで様々なトピックが用意されており、自分で考え、意見をもち、それを発信することができるような工夫がされている。他教科や道徳、総合の学習の時間等との教科横断的な学習にも適している。
	2	Partの右ページにはPractice・Useで学習したことを確認するための言語活動が用意される一貫性のある構成となっている。技能ごとに特化した学習ページがある。分量が少ない。
	3	個人の特性に関係しない配色・デザインを採用し、誰でも見やすい紙面づくりをしている。解説や絵が少なく、すっきりしている。
	4	2～3学年では、各UNITの扉に目標を明示、Targetのまとめでは主要文法のまとめをだしており、基本が確認できるように配慮されている。
	5	発展、補充的な「Let's Talk」「Let's Listen」「Let's Read」は各技能を集中して学習できるように編集されている。
	6	小学校との接続ページを設定している。

令和3年度使用 教科用図書 調査一覧表 (中学校・中等教育学校前期課程)

種目	特別の教科 道徳
調査委員長	吉田 夏未

* 観点 1:内容の選択 2:構成・分量 3:表記・表現 4:使用上の便宜
5:発展・補充教材の扱い 6:その他

発行者	調査結果	
東京書籍	1	バランスが良い。 内容が古すぎず現代的である。 役割演技を取り入れた学習ができ、ロールプレイを行い内容をおさえることができる。
	2	1年間で何を学ぶかが明確である。 一つ一つの題材の分量が授業時間内で構成しやすく適切である。
	3	文字の大きさや表記もわかりやす的確である。 記号や図を使って状況を読み取りやすくなっている。 マークで分類されている。
	4	教科書のサイズがやや大きめである。
	5	動画のコンテンツ(デジタルコンテンツ)があり、発展させやすい。
	6	特になし
教育出版	1	小学校からのつながりが意識されている。 「心情を読み取る」発問が多い。 いじめなど、生徒間の人間関係のトラブルを特に取り上げている。
	2	発問が3つあり、全部扱うことが難しい。
	3	文字の大きさや表記もわかりやす的確である。 記号や図を使って状況を読み取りやすくなっている。 マークで分類されている。
	4	素材、紙質が少し薄く感じる。
	5	シンプルな色使いである。 URLがついており、教材を使った学習と関連して発展させやすい。
	6	特になし

光村図書出版	1	それぞれの内容をユニットごとやシリーズ1・2・3に分けてテーマが作られていて、分け方が独特である。
	2	視点として自分の考えをまとめることが多い。 題材の数がやや少なめで、一つ一つの分量も多くないため、生徒にとって読みやすい構成である。
	3	文字の大きさや表記もわかりやすく的確である。 記号や図を使って状況を読み取りやすくなっている。 マークで分類されている。
	4	素材、紙質が教科書として適切である。
	5	シーズンごとに使える「学びの記録について」が活用しやすい。 巻末の「教材別テーマ一覧」の配列により、教材との関連が明記されていて活用しやすい。 グループワークを取り入れることが想定されているため、生徒が発言しやすい。 教材での学びを広げ深めるための補助教材が豊富である。
	6	特になし
日本文教出版	1	身近な話題が採用されている。 国際理解をテーマにした題材が豊富である。 考えさせたいテーマの柱建てに沿って内容がグループ分けされている。
	2	問い(主発問)が一つに絞られていて、さらに「自分に+1」で深められる。
	3	文字の大きさや表記もわかりやすく的確である。 記号や図を使って状況を読み取りやすくなっている。 マークで分類されている。
	4	素材、紙質が教科書として適切である。
	5	付属の「道徳ノート」を活用して、学びを深められる。 参考資料が十分にあるが、一回の授業で扱うことは難しく、またそこがメインではないので主題がズレてしまわないように活用する必要がある。
	6	特になし
学研教育みらい	1	時代に合った内容が多く含まれている。 各回での資料が扱いやすい。 1年「挨拶しますか、しませんか」で、「武士道から見る日本人の礼儀」の扱いが難しい。 ゲームなど現代的課題を扱っているが、熊本城復旧をテーマにした題材は被災した生徒、または親族が被災した生徒への配慮が必要である。
	2	主題名を最初に見せない作りが新鮮である。
	3	写真やイラストが比較的見やすい。 文字の大きさや表記もわかりやすく的確である。 記号や図を使って状況を読み取りやすくなっている。 マークで分類されている。
	4	素材、紙質が教科書として適切である。
	5	ユニットの学習の単元もあり、教材を連続して学び関連して発展させやすい。
	6	特になし

廣済堂あかつき	1	内容の偏りがない。 いじめなど、現代的な課題を扱っている。また、いじめ問題をデータを提示するなど数値での情報も加えられている。
	2	一つ一つの題材の分量が授業時間内で構成しやすく適切である。
	3	文字が大きく、ゆとりをもって表記されているため、読みやすい。
	4	教科書のサイズがやや大きめである。
	5	「道徳ノート」の学習記録が活用しづらい。しかし一方でフレームワークがないことにより自由度があり使いやすい一面もある。
	6	特になし
日本教科書	1	発問が少し多く感じる。 SNSなど現代的課題の他にも、昔ながらの読み物も扱っていて良い。 各教材が学習指導要領の内容項目と対応している。
	2	一つ一つの題材の分量が授業時間内で構成しやすく適切である。
	3	作りも色合いもシンプルなので、視覚に入りにくいように感じる。 文字の大きさや表記はわかりやすかつ的確である。 記号や図を使って状況を読み取りやすくなっている。 マークで分類されている。
	4	素材、紙質が教科書として適切である。
	5	1年間の振り返り用ワークシートの内容が細かく、学びを深められる。 末尾の「学習指導要領対応表」を活用しやすい。
	6	特になし



令和3年度使用 中学校中等教育学校
前期課程教科用図書
教科用図書選定委員会調査結果

「様式3」調査研究資料

(選定答申書)

令和2年7月14日
教科用図書選定委員会

(様式3)

(教科用図書選定委員会用)

令和3年度使用 教科用図書 調査一覧表 (中学校・中等教育学校前期課程)

種目	国語
調査委員長	小川 和寛

* 観点 1:内容の選択 2:構成・分量 3:表記・表現 4:使用上の便宜
5:発展・補充教材の扱い 6:その他

発行者	調査結果	
東京書籍	1	話す・聞くなど活動的な内容が平均的である。
	2	単元ごとの指導に適切な題材数であるが、活動的な内容との関連性が少ない。
	3	学年ごとに発達段階に応じた教科書体のフォントサイズを採用している。
	4	各単元の目標はわかりやすい。
	5	発展的内容の取扱いがある。1年生の漢文に原文がない。
	6	単元ごとの配色が目にも優しくわかりやすいため機能性が高い。
三省堂	1	説明文の題材が科学的なものが多い。
	2	1・2年が9単元、3年が8単元である。説明文が短い。
	3	古文において、本文の横にそれぞれの単語の意味が書いてある。
	4	各学年の指導時期や系統性が同じで見通しや振り返りの意識をもたせやすい。
	5	付録は他社と比較して平均的な内容である。
	6	読解の技法がわかりやすくまとめられている。
教育出版	1	SDGsの全目標に関する題材を3年間系統性をもたせて取り上げている。
	2	発展補充教材を除く単元数が8～9である。文法や書写等がある。
	3	概ね見やすい。
	4	読解のうえでの理論と実践で構成されており使いやすい。
	5	発展的内容の取扱いがある。1年生の漢文に原文がない。
	6	単元と教材がよく合っている。説明文の題材のバランスが良い。
光村図書出版	1	説明的文章の基礎的内容と発展的内容が段階的にバランスよく配置されている。
	2	各単元の目標が明確で、読む書く聞く話す力に関わる内容がバランスよく配置されている。
	3	目にも優しい配色で指導要領ごとに題材が分かれている。
	4	各単元の目標が明確で見通しをもたせやすく使いやすい。
	5	まとまった読書紹介のほか、題材文に合わせて読書紹介があり充実している。
	6	読解のための資料が良い。

(様式3)

(教科用図書選定委員会用)

令和3年度使用 教科用図書 調査一覧表 (中学校・中等教育学校前期課程)

種目	国語(書写)
調査委員長	小川 和寛

* 観点 1:内容の選択 2:構成・分量 3:表記・表現 4:使用上の便宜
5:発展・補充教材の扱い 6:その他

発行者	調査結果	
東京書籍	1	写真付きの関連資料が効果的で興味をひきやすい。
	2	1学年ごとの分量が多い。
	3	ゴシック体のユニバーサルデザインフォントがとても使いやすい。
	4	本のサイズが大きい。
	5	様々な書式が活用しやすい。コラムが多い。
	6	毛筆だけに拘らず、実用性の高い教材が多い。
三省堂	1	学習事項が日常生活で生かせるよう工夫されている。
	2	毛筆硬筆合わせた形で学年ごとに分けられている。
	3	解説が少なくすっきりしている。行書の特徴が丁寧でわかりやすい。
	4	B5版サイズ。学年ごとの配色が見やすい。
	5	末尾の書き初め見本が活用しやすい。
	6	資料編の見本が小さい。
教育出版	1	写真やイラストが効果的に採用されており扱いやすい。
	2	学習の進め方が示されており、学ばせやすい。
	3	ゴシック体にユニバーサルデザインフォントを採用している。
	4	学年ごとに配色されておりわかりやすい。本のサイズが大きい。
	5	生徒が知的好奇心を抱きやすそうなコラムが掲載されている。
	6	デジタルデータが充実している。
光村図書出版	1	点画の説明が丁寧。実物大の見本が多く、使用しやすい。
	2	分量が適切で一目でわかりやすくなっている。
	3	ユニバーサルデザインが採用されており見やすい。
	4	書き込み式の書写ブックがついており効果的に使用できる。B5版サイズ。
	5	資料やコラムが効果的に掲載されており見やすい。
	6	常用漢字の楷書体行書体が載っている付録が使いやすい。

令和3年度使用 教科用図書 調査一覧表 (中学校・中等教育学校前期課程)

種目	社会(地理的分野)
調査委員長	須郷 一史

* 観点 1:内容の選択 2:構成・分量 3:表記・表現 4:使用上の便宜
5:発展・補充教材の扱い 6:その他

発行者	調査結果	
東京書籍	1	命を守る学びにつながる「日本の自然災害」では、プレート名や動きを示す資料がなく、地震と火山の関係がやや分かりにくい。
	2	資料から学びを進める「標高の高い土地に暮らす人々」では、写真が4枚で資料の数がやや少ない。
	3	「日本の姿」では、日本の範囲を東経122度から154度、北緯20度から46度と数字が具体的。「日本の気候」では、六つの気候区名が資料中の表記のみである。
	4	行間が大きめにとられており、適切である。
	5	クラゲチャートなどのシンキングツールを用いながら、実際に調べてまとめる活動を想定した単元構成になっている。
	6	
教育出版	1	命を守る学びにつながる「日本の自然災害」では、プレートの動きを示す資料はあるが、地震や火山のエネルギーがやや分かりにくい。
	2	資料から学びを進める「標高の高い土地に暮らす人々」では、アンデスのラパスとチベットのラサが扱われている。
	3	「日本の姿」では、日本の範囲が図で示されている。
	4	資料と文字のページを占める割合が、若干文字が多めになっている。
	5	水俣病、多文化共生社会としての浜松市、アイヌ民族の文化に学ぶなど、身近な地域から考えることができる教材となっている。
	6	
帝国書院	1	命を守る学びにつながる「日本の自然災害」では、プレートの資料があり、地震と火山の関係が分かりやすい。
	2	資料から学びを進める「標高の高い土地に暮らす人々」では、写真が6枚と多く内容もよい。全体を通してみて写真が多く内容も適切である。
	3	「日本の姿」では、日本の範囲が東経120度から150度、北緯20度から50度と概数で表されている。「日本の気候」では、六つの気候区名が本文の中で太字で表記されている。
	4	サイズがちょうどよい。日本地理に関しては、その地域の特徴を地誌的にまとめることができるような構成となっている。
	5	まとめ活動のフローチャートが扱いやすく、分かったことを文章で表現する活動がしやすい。
	6	
日本文教出版	1	命を守る学びにつながる「日本の自然災害」で見ると、プレートの資料があり、地震と火山の関係が分かりやすい。
	2	資料から学びを進める「標高の高い土地に暮らす人々」では、「中央アンデス高地とその周辺の土地利用」がわかりやすい資料である。
	3	「日本の地域構成」で見ると、日本の範囲を東経122度から154度、北緯20度から46度と数字が具体的。「日本の気候」では、六つの気候区名が資料中の表記のみである。
	4	平易な内容で分かりやすいが、一つ一つの事例に関しては詳細を補足する必要がある。
	5	獲得すべき見方・考え方を最初に提示しており、コンピテンシーベースを意識した内容となっている。
	6	

(様式3)

(教科用図書選定委員会用)

令和3年度使用 教科用図書 調査一覧表 (中学校・中等教育学校前期課程)

種目	社会(歴史的分野)
調査委員長	須郷 一史

* 観点 1:内容の選択 2:構成・分量 3:表記・表現 4:使用上の便宜
5:発展・補充教材の扱い 6:その他

発行者	調査結果	
東京書籍	1	「縄文・弥生」時代等の内容は適切である。
	2	小單元ごとの本文の文字数がほぼ一定である。内容・分量ともちょうどよい。
	3	「江戸時代の三都」では、「菱垣廻船の出帆」の資料が大きく、読み取りに適している。また、江戸時代の大阪の土地利用の資料があり、読み取りに適している。
	4	史料が現代語訳されているものが多く、活動として生徒に取り組ませやすい。
	5	探究のステップが示されており、小課題を積み重ねた上で、時代の特徴を捉えさせたり、シンキングツールを使用させたりなど、まとめ活動がしやすい。
	6	
教育出版	1	「縄文・弥生」時代等の内容は適切である。
	2	単元の上についてどの時代の内容なのかが、一目で分かるようになっている。
	3	「江戸時代の三都」の産業の発達に関する内容は適切である。
	4	時代区分、出来事、確認、表現などが見開き1ページで指示するのは、授業として使いやすい。
	5	リサイクル、国民国家の成立、人口から見る日本など、多岐にわたるテーマが扱われている。
	6	
帝国書院	1	「縄文・弥生」時代等の内容は適切である。また、貝塚文化や縄文文化に関する記述がある。
	2	小單元ごとに本文の文字数にばらつきがある。見開きで見やすいが、記述内容がやや少ない。
	3	「江戸時代の三都」では、「江戸時代の交通」の資料が情報量が多く、使いやすい。マンガ・絵が豊富である。
	4	一つ一つの資料が大きく見やすい。文章はやや少なめである。
	5	近代史で柳宗悦を扱うなど、世界史とのつながりを意識している。歴史の立場性をふまえて考えさせているものもある。
	6	

山川出版社	1	「縄文・弥生」時代等の内容は適切である。世界史の内容があつ い。内容は詳細である。高校の教科書に近い内容である。
	2	情報量が若干多く、そのため文字も小さい。
	3	客観的事実を積み重ねて史実を説明している。説明量が多い。
	4	「考える」「表現する」活動よりも「理解する」活動に利用しやす い。
	5	「地域からのアプローチ」という特集ページがあり、地域の視点か ら歴史を眺めている。
	6	
日本文教出版	1	「縄文・弥生」時代等の内容は適切である。
	2	全体的に本文の分量がやや少なく、資料が多い。
	3	「江戸時代の三都」では、産業の発達と関係して、特産品の写真 と交通の発達の地図が関連付けられた資料がある。
	4	「見方・考え方」「深めよう」などは使用上、扱いやすい。
	5	文化財を守り伝える、地域調べなど、フィールドを重視した内容 となっている。
	6	
育鵬社	1	「縄文・弥生」時代等の内容は適切である。第二次世界大戦の扱 いが充実している。
	2	縄文時代と弥生時代の世界の古代文明とギリシャ・ローマ が配列されている。全体的に情報量が若干多い。
	3	「江戸時代の三都」の産業の発達に関しての内容は適切であ る。
	4	問いが提示された後に、教科書記述からその答えを探していく 形式となっている。
	5	「なでしこ日本史」など、女性史をトピックとして扱っている。
	6	
学び舎	1	「縄文・弥生」時代等の内容は適切である。また、貝塚文化や続 縄文文化に関する記述がある。宗教・哲学など、多面的に内容 に触れている。
	2	縦が長くサイズが大きい。そのため、資料の写真などが大きい。
	3	重要語句を太字で表記していない。
	4	授業で教師がエピソード的に扱う内容が本文に記載されている。
	5	世界史の扱いが比較的あつく、発展的な内容や日本とのつなが りを見ることができる。
	6	

(様式3)

(教科用図書選定委員会用)

令和3年度使用 教科用図書 調査一覧表 (中学校・中等教育学校前期課程)

種目	社会(公民的分野)
調査委員長	須郷 一史

* 観点 1:内容の選択 2:構成・分量 3:表記・表現 4:使用上の便宜
5:発展・補充教材の扱い 6:その他

発行者	調査結果	
東京書籍	1	「効率と公正」では、中学校を舞台とした具体的な対立場面が扱われている。また、駐輪場に関する対立もグループ学習がしやすい内容である。
	2	アクティブラーニングのページとして「導入の活動」というページが5つある。グループ学習に適した課題がやや少ない。
	3	平易で分かりやすい。取り扱われている内容がよくまとまっている。
	4	シンキングツールを活用させるなど、探究・活動がとても多い。
	5	違憲審査の判例が載っているなど、扱われている事例がよい。
	6	
教育出版	1	「効率と公正」では、ごみの収集所の設置に関する対立はグループ学習がしやすい内容である。
	2	「言葉で伝え合おう」というアクティブラーニングのページが6か所ある。
	3	スタンダードにまとまっているが、本文の内容が若干少ない。
	4	文章を読ませて考えさせる活動が多く、また読み物として読みやすい。
	5	「公民の窓」「公民の技」など、補足的な事例が豊富である。
	6	
帝国書院	1	「効率と公正」では、ロールプレイの課題設定としてマンションの騒音問題について考える内容が設定されている。
	2	「アクティブ」というアクティブラーニングのページが10か所ある。内容やレベルも適切でよい。
	3	1つの資料が大きくて見やすい。また、図や絵が豊富である。
	4	学習活動の事例が豊富であり、話し合い活動をさせやすい。
	5	「先輩たちの選択」など、人の意思決定に焦点をあてて考えさせるなどの工夫がみられる。
	6	

日本文教出版	1	「効率と公正」では、ロールプレイの課題設定として合唱コンクールについて考える内容が設定されている。
	2	「アクティビティ」というアクティブラーニングのコーナーが40か所近くあるが、1つ1つの内容が小さい。
	3	アクティビティでは、マンガや図を導入にして考えさせるのがよい。
	4	実際の社会事例に即して考えさせようとしている。
	5	PMIシートの紹介など、シンキングツールの紹介がよい。
	6	
自由社	1	「効率と公正」で見ると、体育館使用問題についての記述はあるが、ロールプレイの場面が設定されていない。
	2	「アクティブに深めよう」という2ページ構成が8か所ある。
	3	文字がない余白が目立つ。ページのスペースが有効に使われていない。
	4	法がどのようにできたのか、などが中心となっている。他社では取り扱われていない法律が載せられている。
	5	立憲主義を受け入れやすかった日本の政治文化など、歴史的分野との関連で説明する内容が多い。
	6	
育鵬社	1	「効率と公正」で見ると、中学校を舞台としたロールプレイはあるが、ごみの収集場や駐輪場などの実社会を想定したロールプレイがない。
	2	「学習を深めよう」「やってみよう」というページやコーナーがあるが、アクティブラーニングとして取り組める内容が少ない。
	3	掲載される資料は複雑な要素を含んだものがある。
	4	政治分野では、人権・多様性といったテーマに重きをおいている。
	5	ディベートのテーマを資料として示している。
	6	

(様式3)

(教科用図書選定委員会用)

令和3年度使用 教科用図書 調査一覧表 (中学校・中等教育学校前期課程)

種目	地図
調査委員長	須郷 一史

* 観点 1:内容の選択 2:構成・分量 3:表記・表現 4:使用上の便宜
5:発展・補充教材の扱い 6:その他

発行者	調査結果	
東京書籍	1	北アメリカ等の鳥瞰図を見ると、情報量が若干少なく生徒の興味をやや引きにくい。
	2	教科書と同じサイズ、同程度のページ数である。
	3	地形の色分けも分かりやすく、見やすい。
	4	歴史に関する事象が多く掲載されており、地理的分野だけでなく、歴史的分野との関連も充実している。
	5	統計資料に関しても、地理的分野の学習内容を補足する形となっている。
	6	
帝国書院	1	北アメリカ等の鳥瞰図を見ると、情報量が多く、生徒の興味を引く内容である。統計資料や主題図の種類が豊富で、かつ分かりやすい。
	2	教科書より縦が長く、ページ数は少ない。
	3	サイズが大きい分、地図が大きく表されている(同縮尺でも範囲が広い)。
	4	事例が多いので、生徒へ調べさせたり、考えさせたりする資料としても使いやすい。
	5	「地図活用」などの問いが充実している。
	6	

令和3年度使用 教科用図書 調査一覧表 (中学校・中等教育学校前期課程)

種目	数学
調査委員長	角方 寛介

* 観点 1:内容の選択 2:構成・分量 3:表記・表現 4:使用上の便宜
5:発展・補充教材の扱い 6:その他

発行者	調査結果	
東京書籍	1	発展問題や数学的な事象の資料が充実している。他教科との関連を示しており、日常との関連を学ぶことができる。
	2	導入例題から問題演習までの構成が分かりやすい。基本問題を多く扱い、初めて学ぶ内容に親しみやすくなっている。
	3	小單元ごとに「〇〇してみよう」という形でめあてが書かれており、生徒が取り組む内容が明確である。
	4	配色が工夫されていて、視認性が高い。またQRコードでデジタル教材へのリンクが用意されていたり、ICT教材との親和性が高い。
	5	既習事項の補充問題が用意されている点が良い。また発展問題も充実している。
	6	巻末にある切り取って使用する付録の質や、デジタル教材のクオリティが高い。
大日本図書	1	具体例が多く示され、取り掛かりやすい内容となっている。また追加問題「プラスワン」が解きがいのある内容となっている。
	2	章の構成は一般的で分かりやすい。單元内での例題と問の難易度のバランスや分量もよい。
	3	巻末に解答が記載されてある。補充問題には関連問題のページ等が記載されており、家庭学習にも対応できる。
	4	小項目ごとに「考えよう」の問から始まり、数学的な活動から例題、問へと進む流れが段階的でよい。
	5	巻末の補充問題が充実している。内容も基礎から発展まで幅広く取り揃えている。
	6	「仕事の中の数学」というページがあり、数学が世の中で役に立っていることが理解できる。
学校図書	1	資料を身近な題材とする工夫が見られた。発展問題も充実している。
	2	単元の内容を習得するために必要な問題が揃えられているが、数学が苦手な生徒にとってはやや多い。
	3	小單元ごとに「目標」が掲げられており、生徒が取り組む内容を確認しやすい。
	4	ページ構成が見やすい。図やイラストも見やすく、QRコードのリンク先で点の移動が見られるなどの工夫もある。
	5	途中にあるコラムの内容が興味深くて良い。巻末の付録の内容もよい。
	6	計算を多く取り組みたい生徒用に「計算力を高めよう」のページがある点が良い。高校での内容にも一部触れている。

教育出版	1	一つの章に複数の「数学のひろば」の記述があり、社会における数学の事例が掲載されている。解説は分かりやすいが、問題数は少ない。
	2	全体的に量がやや少なく、問題演習等は別途用意する必要がある。
	3	読み物の側面が若干強く、問題演習を行いながら解いて進めることはやや難しい。
	4	余白が少なめで、1ページあたりの情報量が多い。
	5	「実力アップ問題」を設けており、発展的・補充的問題に取り組めるようになっている。
	6	各ページの右側3cmほどのスペースを使って補足を掲載している。
新興出版社啓林館	1	数学的活動が少なく、例題と演習で進むことがある。取り扱う内容も古典的なものが多く、社会との関連が若干感じにくい。
	2	教科書本文の内容は簡潔であるが、問題演習を巻末にまとめてあり、連続性がやや保たれにくい。
	3	問題演習部分と巻末の解説部分の向きが異なり少々読みづらい。
	4	色合いが落ち着いている。「まなびの足あと」というコーナーで自分の学習履歴を管理することができる。
	5	章末問題がA・Bのように別れておらず、対応できる幅がやや狭い。
	6	紙の質感が一般的なものと異なる。柔らかめで、強度の面で心配がある。
数研出版	1	必要な内容が体系的かつ簡潔にまとまっている。数学と身の回りとの関連を紹介するページがある。
	2	例題・問の分量が適切である。学習の順序もよい。
	3	解説が丁寧で分かりやすい。QRコードでアニメーションを確認できるようになっている。
	4	項目ごとに色が統一されている。「やってみよう」や「調べよう」などの関心意欲を高めるコラムがある。
	5	付録の「探究ノート」の内容がよい。教科書で学んだ内容を活かして取り組むことができる。
	6	デジタル教材は、表示や編集の柔軟性が低くやや使いにくい。
日本文教出版	1	身近な題材を導入として、単元の学習に入っている。発展的に深く考える問題が若干少ない。
	2	学習内容の系統性がある。例題に比べて問題演習が少ない。
	3	例題が充実している。小單元ごと「めあて」が書かれているのが分かりやすい。
	4	文字と図やイラストのバランスがよい。視認性がよい。巻末に数学が社会にどう生かされているのか紹介するページがあり、興味関心をひく工夫がある。
	5	付録の対話シートがあり、活用できる。
	6	デジタル資料の用意がある。

令和3年度使用 教科用図書 調査一覧表(中学校・中等教育学校前期課程)

種 目	理科
調査委員長	宮 森 巖

* 観点 1:内容の選択 2:構成・分量 3:表記・表現 4:使用上の便宜
5:発展・補充教材の扱い 6:その他

発行者	調査結果	
東京書籍	1	<ul style="list-style-type: none"> 湿度計算の温度設定が適切であり、理解しやすい。 湿度と飽和水蒸気量の解説図とデジタル教材がわかりやすい。
	2	<ul style="list-style-type: none"> 1年:263ページ、2年:311ページ、3年:327ページ 探究学習的な構成になっており、適切である。 節がページごとにまとまっていて、左右に分かれての段組みが少ないため内容を把握しやすい。 課題が多く、アクティブラーニングの活動をさせやすい。
	3	<ul style="list-style-type: none"> 文字の濃淡が適切であり、重要語句がはっきりと目に映る。 実験の方法がわかりやすくまとめられている一方、縦長サイズのため、図や解説図が小さいと感じられるところもある。また、横並びに図がないので比較しにくい。 図と説明文がまとまりをもって分かれている。
	4	<ul style="list-style-type: none"> 縦長で他社より狭いため、机を広く使える(見開きで、-4cm)。 1年:540g、2年:633g、3年:669g
	5	<ul style="list-style-type: none"> 科学の歴史、くらしと科学、科学の本だな、世界につながる科学などの読み物があり、生徒の興味を引く。発展内容は少ない。
	6	<ul style="list-style-type: none"> webコンテンツ各学年約30個程度ある。
大日本図書	1	<ul style="list-style-type: none"> 湿度計算の温度設定が30°Cを使用しているため、湿度計算の際、わかりにくい。
	2	<ul style="list-style-type: none"> 1年:293ページ、2年:317ページ、3年:373ページ 分量は適切である。
	3	<ul style="list-style-type: none"> 図や写真などが目に入りやすく、わかりやすい。
	4	<ul style="list-style-type: none"> 机上で扱いやすく、見やすいサイズである。 紙質がよいため、図の発色がよい。 資料や素材は理解しやすい。 1年:529g、2年:565g、3年:660g
	5	<ul style="list-style-type: none"> コラムがよく、発展も充実している。読解力問題にも対応している。
	6	<ul style="list-style-type: none"> webコンテンツ各学年約30個あり、動物園などへのリンクがある。
学校図書	1	<ul style="list-style-type: none"> SDGsなど現代的課題と関連付けられる内容である。 結果、考察が、裏ページにそのまま載っているところがある。 湿度計算の温度設定が30°Cを使用しているため、湿度計算の際、わかりにくい。
	2	<ul style="list-style-type: none"> 1年:264ページ、2年:280ページ、3年:272ページ 説明文が図と図の間にはさまれるなど、分断されているように見える箇所がある。 課題解決型の構成になっている。
	3	<ul style="list-style-type: none"> 図や写真がやや小さい。 行の文字数がページごとに若干違ってやや読みにくい。 図の発色が淡めである。
	4	<ul style="list-style-type: none"> 資料や素材は、理解しやすい内容である。 1年:533g、2年:560g、3年:547g
	5	<ul style="list-style-type: none"> 発展的な内容が若干少なく、また、掲載場所がやや見つけにくい。 コラムは充実している。
	6	<ul style="list-style-type: none"> 導入のCan-Do-List(目標)は具体的で興味を引く。 巻末にアイデアボードがある。 webコンテンツ各学年約40個ある。

教育出版	1	<ul style="list-style-type: none"> ・内容はわかりやすく易しい記述である。 ・湿度計算の温度設定が30℃を使用しているため、湿度計算の際、わかりにくい。
	2	<ul style="list-style-type: none"> ・1年:304ページ、2年:324ページ、3年:360ページ ・紙面にデータを記入する枠や表があり、教科書で完結できる。
	3	<ul style="list-style-type: none"> ・実験や説明の図がシンプルなため、若干重要点に気付きにくい。 ・文字は大きい、情報量が少ない。
	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ページを広く使っていて見やすい。 ・実験が複数ページにわたっている場合があり、その実験はやや使いづらい。 ・1年:690g、2年:711g、3年:791g
	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ハローサイエンスとして、発展内容が充実している。 ・高校につながるような発展的な内容がある。
	6	<ul style="list-style-type: none"> ・webコンテンツ各学年約25個である。 ・3年生は791gあり、重い。他の学年も他社より重い。文字が大きい分、ページが多くなっている。
新興出版社 啓林館	1	<ul style="list-style-type: none"> ・章末問題の分量が多く、文章題などもある。 ・実験が簡便に工夫されている(例 3年 金星の見え方 p 88) ・湿度計算の温度設定が適切であり、理解しやすい。
	2	<ul style="list-style-type: none"> ・1年:290ページ、2年:306ページ、3年:338ページ ・課題解決型の構成になっている。
	3	<ul style="list-style-type: none"> ・図や写真などがわかりやすく、適切な大きさである。 ・表現が平易でわかりやすい。
	4	<ul style="list-style-type: none"> ・QRコードにより、画像や動画、練習問題が見られるなど、デジタル教材が充実している(自宅学習に適している)。 ・章末問題のスペースが広く、使いやすい。 ・1年:620g、2年:649g、3年:710g
	5	<ul style="list-style-type: none"> ・地質時代の「チバニアン」について解説があり、現代に対応している。 ・防災減災ラボでは緊急地震速報を扱い、わかりやすい。
	6	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書に書き込める部分がある。 ・webコンテンツ各学年約90個ある(各ページのQRコードからとれる)画像や動画だけでなく、演習問題も載っているため自主学習に活用しやすい。

令和3年度使用 教科用図書 調査一覧表 (中学校・中等教育学校前期課程)

種目	音楽
調査委員長	堀田 夕里加

* 観点 1:内容の選択 2:構成・分量 3:表記・表現 4:使用上の便宜
5:発展・補充教材の扱い 6:その他

発行者	調査結果	
教育出版(一般)	1	全学年を通して各分野がバランスよく選択されている。
	2	各分野が色分けされており、見やすい。各題材が、主要教材+いくつかの教材を合わせて、ユニット構成になっており、主要教材に関連付けた学習がしやすい。
	3	目標が各題材に簡潔に明記されており、確認しやすい。更にページのすぐ上に縦書きで書かれているので、わかりやすい。イラストや図が多く、あたたかみのある仕上がりになっており、視覚的情報が得られる。ユニット構成のため、ページが曲ごとにまとまっていないところもあり、やや見にくい箇所もある。鑑賞の楽譜が全て(1曲分)掲載され、ポイントも記載されており、鑑賞の際に分かりやすい。
	4	扱いやすい。
	5	関連した内容が同じページにあるので、学習を深めることができる。ユニット構成のため、主要教材との比較をすることで、学習を深めることができる。
	6	2・3上下の教科書は学年を超えて使える内容が掲載されている。記載されているURLやQRコードを利用して、模範演奏を聴いたりワークシートを印刷できる。
教育芸術社(一般)	1	全学年を通して各分野がバランスよく選択されている。選曲はクラシックからポピュラーソングまで、生徒が関心をもちやすいものが多い。
	2	目次がシンプルに書かれている。1年間学習する内容、関連性が明確に示されている。
	3	目標が各題材に明記されており、確認しやすい。ページのすぐ上に縦書きで書かれているのに加え、曲名のすぐ下に改めて表記されるので、生徒の意識を高めやすい。また、具体的な学習活動を示しており、生徒が確認しやすく、取り組みやすい。ページごとに学習する内容がまとまっていて、見やすく分かりやすい。図や写真が多く用いられており、視覚的情報が多く得られる。また、音楽を形づくっている要素や用語、記号などが記載されて見やすい。
	4	扱いやすい。
	5	関連した内容が同じページにあり、比較したり、考えを深めるのに適している。演奏者やキャラクターが適宜学習のポイントやヒントを示したり、曲の背景(豆知識等)が書かれていることで、学習を深めることができる。
	6	2・3上下の教科書は学年を超えて使える内容が掲載されている。記載されているQRコードを利用して、動画や音声の視聴、閲覧ができる。

教育出版 (器楽演奏)	1	音楽に興味がある生徒にとって、有名で親しみやすい曲が多く、曲数も多い。各楽器のバランスは良いが、打楽器の内容が少ない。
	2	各楽器のバランスは良いが、打楽器についての内容が少ない。各題材が、主要教材+いくつかの教材を合わせて、ユニット構成になっており、主要教材に関連付けた学習がしやすい。
	3	演奏方法の写真が見やすい。音楽を形作っている要素など、生徒に意識させたいポイントの記載が少ない。TAB譜の説明や目標が明記されている。学習目標が、段階的に示されている。演奏方法の写真が多く、大きくて見やすい。コード表の写真が見づらい箇所がある。全体的に色が豊富で見やすい。
	4	扱いやすい。
	5	発展的な内容として扱える題材は不明瞭で、曲数やジャンルが若干少ない。
	6	記載されているURLやORコードを利用して、模範演奏を聴くことができる。
教育芸術社 (器楽演奏)	1	選曲は生徒が興味をもちやすいものが多い。各楽器のバランスが良く、特に打楽器の内容が豊富。
	2	リコーダーで扱う内容が比較的多い。打楽器は様々な楽器を扱っており、種類が豊富である。シンプルに書かれていて見やすい。
	3	扱う楽曲に対して、音楽を形作っている要素が明記されている。また、演奏方法を含めた写真が多く、見やすい。全体的にレイアウトが見やすい。例えば、題材の目標とワンポイントアドバイスが書かれているため、生徒が意欲的に取り組める。各題材に学習目標と、具体的な学習活動を示しており、生徒が確認しやすく取り組みやすい。
	4	扱いやすい。
	5	発展的な内容として扱える題材は不明瞭。
	6	記載されているQRコードを利用して、動画や音声の視聴、閲覧ができる。

(様式3)

(教科用図書選定委員会用)

令和3年度使用 教科用図書 調査一覧表 (中学校・中等教育学校前期課程)

種目	美術
調査委員長	峰松 和司

* 観点 1:内容の選択 2:構成・分量 3:表記・表現 4:使用上の便宜
5:発展・補充教材の扱い 6:その他

発行者	調査結果	
開隆堂出版	1	「発想の手立て」など、制作のサポートとなる記載がある。作家を特集したページがあり、思いや考えを深く読み取ることができる。他教科との関連が左下に配置されている。
	2	鑑賞分野と表現分野の関連づけているが、別ページに記載されている。
	3	落ち着いたページ構成になっている。ウェブサービスの活用ポイントを記載しており使いやすい。
	4	専門用語の解説が要所に配置されている。教科書とQRコードの両方を使うことができる。
	5	各ページにQRコードがあり、映像教材へのアクセスが容易にでき使いやすい。
	6	特になし
光村図書出版	1	「伝えるデザイン」という題材がある。伝える面白さが表されている。参考作品の制作工程が書かれており、生徒が参考にできる。他教科との関連事項について記載したコラムがある。
	2	参考作品にバリエーションがあり、意欲を湧かせる。図工から美術への接続が丁寧である。
	3	ひとつの題材で鑑賞の部分と表現の部分がはっきり分かれており分かりやすい。
	4	鑑賞→制作→鑑賞のサイクルを想定した構成となっており、実用的。鑑賞作品の見せ方が工夫されている(紙質、書き込むためのトレーシングペーパー)。
	5	他のページとは違う紙を使うなど、鑑賞作品の見せ方が工夫されている。QRコードから技法等の動画を見ることができる。
	6	特になし
日本文教出版	1	「コミュニケーション」という題材がある。伝える面白さが表されている。社会問題を導入としている題材で、「～といった問題がある。」と明記した上で解決のためのデザインについて問題提起している。
	2	作品紹介の部分で近年の現代アート事情についての記述が充実している。
	3	色彩に関して、絵画作品と日常生活の中の色を対比させるなど、分かりやすい工夫がなされている。
	4	作品写真が大きく、OHC等で投影した場合でも見やすい。巻末の教材が実用的。
	5	QRコードから技法等の動画を見ることができる。
	6	特になし

令和3年度使用 教科用図書 調査一覧表 (中学校・中等教育学校前期課程)

種目	保健体育
調査委員長	藤本 愛子

* 観点 1:内容の選択 2:構成・分量 3:表記・表現 4:使用上の便宜
5:発展・補充教材の扱い 6:その他

発行者	調査結果	
東京書籍	1	ねらいがわかりやすく、適切な内容となっている。
	2	文章の分量は少ないが、資料はわかりやすい。
	3	わかりやすく、見やすい。
	4	資料が豊富である。添付資料の動画コンテンツが効果的である。
	5	話し合い活動の部分は、生徒の興味を持たせるのが難しい内容である。
	6	全体的に易しい内容であるので、理解しやすい。
大日本図書	1	ねらいが簡潔でわかりやすい。現代的課題がやや少ない。
	2	分量は適切である。
	3	写真資料が適切である。表現にわかりづらいところがある。
	4	表現がわかりやすいところもあるが、わかりづらいところは教師の詳細な解説が必要である。
	5	発展・補充教材が生徒の興味をひくような内容になっていない。
	6	左に本文、右に資料で見やすいが、授業の展開にはやや扱いにくい。
大修館書店	1	ねらいが簡潔でわかりやすく、現代的課題にもふれている。
	2	資料や図が豊富である。分量はやや多い。
	3	落ち着いた色合いで見やすく、わかりやすく工夫されている。
	4	資料や図が多く、授業の流れがイメージできる。
	5	話し合おうは、抽象的であるが、コラムは発展的な内容である。
	6	習熟度の高い生徒には向いているが、内容がやや難しい。
学研教育みらい	1	ねらいがわかりやすく、内容も適切である。
	2	資料で分かりづらいところがある。
	3	カラフルだが、余白が多い。
	4	資料に同じような図が掲載されており、生徒に分かりやすいとはいえない。
	5	発展・補充教材が抽象的で、生徒の興味をひく内容になっていない。
	6	全体的に抽象的な表現が多い。

(様式3)

(教科用図書選定委員会用)

令和3年度使用 教科用図書 調査一覧表 (中学校・中等教育学校前期課程)

種目	技術・家庭(技術)
調査委員長	障子 幹

* 観点 1:内容の選択 2:構成・分量 3:表記・表現 4:使用上の便宜
5:発展・補充教材の扱い 6:その他

発行者	調査結果	
東京書籍(技術)	1	学習指導要領をもとに、適切に選択されている。計測や制御の内容は、フローチャートを用いた説明が多い。
	2	各章の既習事項と他教科との関りに関する内容が記載されている。1ページ当たりの文章量が多い。用語解説が豊富。
	3	教科書の構成や活用方法がまとめられていて使いやすい。全体的に薄い色合いで、視覚に優しい。
	4	計測や制御の内容が、従来からのフローチャートがメインの説明なので、教員は使いやすい。
	5	SDGsの資料は充実しているが、ポイントが分かりにくい。色合いが薄いので、ポイントが強調されない。
	6	特になし
教育図書(技術)	1	学習指導要領をもとに、適切に選択されている。計測や制御の内容は、アクティビティ図を用いた説明が多い。
	2	各章の既習事項と他教科との関りに関する内容が記載されている。題材例が多く活用しやすい。また、図が大きく見やすい。別冊が付いており、実習をする際に活用しやすい。
	3	教科書の構成や活用方法がまとめられていて使いやすい。写真とイラストの使い分けが適切で、図も見やすい。色合いにメリハリがあり、ページ全体が見やすい構成になっている。
	4	全体的に、見やすく説明も分かりやすい。別冊が実習時に、工具の使い方等の確認ができるようになっている。
	5	生徒が、社会とのつながりを実感できる。(先輩の声等) 関連する職業の話が充実しており、別冊も実用的である。
	6	特になし
開隆堂出版(技術)	1	学習指導要領をもとに、適切に選択されている。計測や制御の内容は、アクティビティ図を用いた説明が多い。
	2	題材例が多く活用しやすい。各章の最初のページに、その章の目次と技術の歴史や既習事項と他教科との関わりが明記されている。
	3	アクティビティ図とフローチャートの表し方が分かりやすく表にまとめられている。
	4	教科書内の文章、写真、図等の量が適切で、教員にとって扱いやすい教科書である。
	5	内容は充実しているが、表現が分かりにくい。
	6	特になし

(様式3)

(教科用図書選定委員会用)

令和3年度使用 教科用図書 調査一覧表 (中学校・中等教育学校前期課程)

種目	英語
調査委員長	沖山 房人

* 観点 1:内容の選択 2:構成・分量 3:表記・表現 4:使用上の便宜
5:発展・補充教材の扱い 6:その他

発行者	調査結果	
東京書籍	1	伝統文化・異文化理解、今日的課題等、生徒の豊かな心を育む多様な題材が用意されている。また、他教科や道徳、総合の学習の時間等との教科横断的な学習にも適している。
	2	Unit本文の前にPreviewを入れた。Unitは<扉→Preview→Scene→Mini Activity→Read and Think→Unit Activity>と一貫した構成となっている。 Read and ThinkではRound1～3で質問等を通し、概要から細かな部分を段階的に把握させる構成となっており、最後は表現まで繋げている。 中学3年生から分量が増えるので、高校接続に良い。
	3	カラーユニバーサルデザイン、ユニバーサル書体を使用し、生徒に負担がないように配慮している。
	4	他社より一回り大きい(A4判)教科書となった。大きくした関係で、写真やイラスト等も大きく、指示なども見やすくなっている。
	5	Let's Talk・Let's Write・Let's Listenでは実生活に即した場面や状況に合わせ、即効的な表現等を学習できる構成となっている。
	6	1学年では夏季休業まで小学校で学んだ表現を使い、聞く・話す活動から授業に入るなど、小中の連携に配慮している。 生徒が取り組みやすい題材設定と学習言語の目的、場面、状況を整理して学べるような工夫が特徴的である。
開隆堂出版	1	伝統文化・異文化理解・自然科学等、生徒を「地球市民」とし、興味・関心をもたせ、豊かな心を育む題材を用意している。
	2	本文の前にScenesを配置し、PROGRAMで学ぶ新出基本表現等を学習できるようになっている。 PROGRAMの構成が<とびら→Scenes→Think→Retell→Interact>と一貫している。 各PROGRAMにはRetellのページが用意されており、本文の内容理解と自分の言葉で相手にわかりやすく伝えようとする習慣が身に付く。 各PROGRAMにRetellの活動があり、理解から表現へつなぎやすい。 中学3学年の分量がもう少し多くても良い。
	3	見分けやすい配色を心がけたカラーユニバーサル、生徒が負担を感じない書体を採用するなど、見やすい紙面づくりをしている。
	4	両ページ見出しがアクセントとなっている。 付録にアクションカードがついている。使用については、工夫が必要である。
	5	Our Projectでは協働で学び(話し合い)、発表まで、4技能を活用した活動となっている。 Readingでは質問のStageを設け、目的をもって読ませる工夫がされている。
	6	1学年では、小・中接続単元を設定している。現在完了が2年生での学習となった。継続して採用となれば、新3学年では、新たに学習する必要がある。

光村図書出版	1	多様性・人権・伝統文化、防災・安全など、生徒の興味・関心をひく様々な話題・状況が設定されている。他教科や道徳、総合の学習の時間等との教科横断的な学習にも適している。
	2	それぞれのUnitのPartの右ページは<Listen→Speak→Write>とそれぞれの技能別に復習できる一貫性のある構成となっている。各Unitの最後にはActive Grammarが配置されており、学んだ文法事項の復習ができる。各UNITのGoalはpartでの学習を踏まえ、英文を読ませ、その理解度を図るとともに、学習したことを活用して考えたこと、感じたことを英語で表現できるように構成されている。
	3	教科書作成にあたり、カラーユニバーサルデザインや文字のユニバーサルデザインを用い、誰でも見やすい紙面づくりをしている。解説や絵が少なく、すっきりしている。
	4	これまでと同様、ストーリーが3年間一続きからなるため、人物の成長を含め、連載の物語を読むように展開が楽しめる。
	5	Unitの合間にあるDaily Lifeでは具体的な場面を設定し、必要な表現等を集中して練習できるようになっている。また、World Tourでは世界の現在の課題等を情報として得て、国際理解を深められるように工夫している。You Can Do Itでは既習事項を使って表現練習する言語活動が用意されている。巻末資料が充実している。帯教材Let's Talkは授業でも活用できる。
	6	1学年では小学校での既習表現を多くの場面で用い、繰り返し学習の配慮がされている。
新興出版社啓林館	1	言語や文化、社会に対する興味・関心を深めるため、過去から現在まで様々なトピックが用意されており、自分で考え、意見を持ち、それを発信することができるような工夫がされている。他教科や道徳、総合の学習の時間等との教科横断的な学習にも適している。
	2	Partの右ページにはPractice・Useで学習したことを確認するための言語活動が用意される一貫性のある構成となっている。技能ごとに特化した学習ページがある。分量が少ない。
	3	個人の特性に関係しない配色・ユニバーサルデザインフォントを採用し、誰でも見やすい紙面づくりをしている。解説や絵が少なく、すっきりしている。
	4	2～3学年では、各UNITの扉に目標を明示、Targetのまとめでは主要文法のまとめをだしており、基本が確認できるように配慮されている。
	5	発展、補充的な「Let's Talk」「Let's Listen」「Let's Read」は各技能を集中して学習できるように編集されている。
	6	1学年では、小学校との接続ページを設定している。

光村図書出版	1	それぞれの内容をユニットごとやシリーズ1・2・3に分けてテーマが作られている。
	2	視点として自分の考えをまとめることが多い。 題材の数がやや少なめで、一つ一つの分量も多くないため、生徒にとって読みやすい構成である。
	3	文字の大きさや表記もわかりやすく的確である。 記号や図を使って状況を読み取りやすくなっている。 マークで分類されている。
	4	素材、紙質が教科書として適切である。
	5	シーズンごとに使える「学びの記録について」が活用しやすい。 巻末の「教材別テーマ一覧」の配列により、教材との関連が明記されていて活用しやすい。 グループワークを取り入れることが想定されているため、生徒が発言しやすい。 教材での学びを広げ深めるための補助教材が豊富である。
	6	特になし
日本文教出版	1	身近な話題が採用されている。 国際理解をテーマにした題材が豊富である。 考えさせたいテーマの柱建てに沿って内容がグループ分けされている。
	2	問い(主発問)が一つに絞られていて、さらに「自分に+1」で深められる。
	3	文字の大きさや表記もわかりやすく的確である。 記号や図を使って状況を読み取りやすくなっている。 マークで分類されている。
	4	素材、紙質が教科書として適切である。
	5	付属の「道徳ノート」を活用して、学びを深められる。 参考資料が十分にあるが、一回の授業で扱うことは難しく、またそこがメインではないので主題が逸れてしまわないように活用する必要がある。
	6	特になし
学研教育みらい	1	時代に合った内容が多く含まれている。 各回での資料が扱いやすい。 1年「挨拶しますか、しませんか」で、「武士道から見る日本人の礼儀」の扱いが難しい。 ゲームなど現代的課題を扱っているが、熊本城復旧をテーマにした題材は被災した生徒、または親族が被災した生徒への配慮が必要である。
	2	主題名を最初に見せない作りになっている。
	3	写真やイラストが比較的見やすい。 文字の大きさや表記もわかりやすく的確である。 記号や図を使って状況を読み取りやすくなっている。 マークで分類されている。
	4	教科書のサイズがやや大きめである。 素材、紙質が教科書として適切である。
	5	ユニットの学習の単元もあり、教材を連続して学び関連して発展させやすい。
	6	特になし


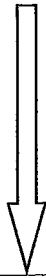
資料 1

令和3年度使用教科用図書採択事務に伴う教科用図書選定委員名簿

所 属	職 名	氏 名
千代田区立九段中等教育学校	主幹教諭	小川 和寛
千代田区立九段中等教育学校	主任教諭	須郷 一史
千代田区立麴町中学校	主任教諭	角方 寛介
千代田区立神田一橋中学校	主任教諭	宮森 巖
千代田区立麴町中学校	教諭	堀田 夕里加
千代田区立神田一橋中学校	教諭	峰松 和司
千代田区立九段中等教育学校	主任教諭	藤本 愛子
千代田区立神田一橋中学校	校長	障子 幹
千代田区立麴町中学校	主任教諭	向後 鎮子
千代田区立神田一橋中学校	副校長	沖山 房人
千代田区立麴町中学校	主任教諭	吉田 夏未
千代田区立 [REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
千代田区立 [REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
大妻女子大学 (学識経験者)	教授	矢野 博之
元帝京大学大学院 (学識経験者)	准教授	村上 みな子

令和3年度使用 千代田区立学校教科用図書採択事務日程

資料3

月	教育委員会事務局	中・中等教育学校 (前期課程)	特別支援学級 (小・中)	九段中等教育学校 (後期課程)	展示会
4月	<p>4/14(火) 教育委員会報告 【令和3年度使用 教科用図書の採択事務日程等】</p> <p><事務局> ・中学校長会長に、選定委員(4/24通知)推薦依頼 ・教科書見本確認(4月末までに届く予定)</p>	<p>4/9(木) 校園長会(予告・依頼) 校長会長へ選定委員、調査委員推薦、各校での自主研究の実施依頼</p>			
5月	<p>5/19(火) 第1回選定委員会</p> <p>5/12(火) 教育委員会定例会(詳細報告) 【令和3年度使用教科用図書の採択について】 <事務局> 調査委員(5月中旬通知)推薦依頼 ・九段中等校長に、選定依頼 ・中学校・中等教育学校に、見本本配付 5/15(金)～5/29(金) 麴町中学校・神田一橋中学校・九段中等教育学校 ・特別支援学級設置校長に、調査及び申請依頼</p>	<p>5/19(火) 第1回選定委員会</p> <p>5/15(金)～5/29(金) 自主研究(各校) 見本本の閲覧・各教科書について調査研究 研究結果をまとめて調査委員で集約</p>	<p>5月中旬～6月下旬 調査研究・選定</p> 	<p>5月中旬 選定委員会設置 要綱及び委員名簿提出 5月中旬～6月下旬 調査研究・選定</p> 	<p>5/7(木) 校園長会 5/7(木) 部課長会 5/12(火) 教委報告 5月中旬に千代田区のHPにて公表</p>

教科書展示会報告

1 教科書展示会来場人数（4年間：受付票への記名者数）

実施年度	実施期間	教員	教育委員会	地域・保護者等	計	
29年度	6月13日（火）～7月7日（金） （休館日6月25日（日）を除く） （特別展示6月13日～6月15日・ 7月1日～7月7日）	24 日 間	19	14	194	227
30年度	6月5日（火）～6月29日（金） （休館日6月24日（日）を除く） （特別展示6月5日～6月14日）	24 日 間	6	10	171	187
令和元年度	6月4日（火）～6月28日（金） （休館日6月23日（日）を除く） （特別展示6月4日～6月13日）	24 日 間	16	6	176	198
令和2年度	6月2日（火）～7月3日（金） （教育研究所 月～金） （区役所404会議室 日） （特別展示6月2日～6月11日、 7月2日～7月3日）	28 日 間	0	0	54	54

2 展示内容

中学校使用教科書採択用見本（令和3年度～令和6年度使用）

小学校・中等教育学校前期課程教科書見本（令和2年度～令和5年度使用）

中等教育学校後期課程教科書採択用見本（令和3年度使用）

3 展示会場

千代田区立教育研究所、千代田区役所404会議室（区役所4階）

4 アンケート回答35件

今回の展示会にご満足いただけましたか。

回答	数	構成比
A満足	31件	88.5%
Bどちらかと言えば満足	3件	8.5%
Cどちらかと言えば不満	0件	0%
D不満	1件	3%
合計	35件	100.0%

<教科書展示会アンケートより>

- ・教科書の大きさ判型が変化していた点、それぞれの教科書会社の策が感じられた。
- ・様々な教科書を一度に拝見させていただきました。ありがとうございました。
- ・来年度の中学校の歴史教科書を読み比べてみました。各社それぞれに特色がありますが、その中でもよいと思ったのは学び舎のものです。各テーマについて掘り下げた記述がなされており、読んでいて引き込まれました。例えば韓国併合（朝鮮の植民地化）が具体的にどのようなものだったかについて、朝鮮総督府が行った土地調査事業についても学び舎ではp192でその実態について詳細にわかりやすく書かれています。東京書籍でもp192でこの土地調査事業について書かれています、簡単なもので実態がわかりづらいと思います。1919年の朝鮮の「三・一独立運動」についても東京書籍ではp215で簡単に書かれているだけですが、学び舎ではp202～203で（一つの独立したテーマとして）掘り下げて書かれています。隣国を理解するうえでも、（何故、韓国では3月1日が祝日とされているのか等）学び舎の歴史教科書を子どもたちに読ませたいと思いました。柳寛順について（韓国では誰でも知っている人物ですが）学び舎ではp202で大きく取り上げているのに、他社の教科書では全く記述がありません。これでは隣国との歴史認識のギャップが広がるばかりです。
- ・保護者です（中学）。美術の教科書を見ました。光村図書の2, 3, 59ページにあるLGBTのポスターは教科書に載せるのはどうなのか。女性同士の“結婚”がゴールのようなイメージをつけてしまうのではと心配になります。一つの形ということで作品になっているのはよいと思いますが、教科書だと唯一の正解と思われてしまうのが怖いと感じます。
- ・現行課程の教科書との比較対照もできたのは（校種が異なるものも含めて）大変助かりました。
- ・当然かもしれませんが、社会はフラットな視点のものが採択されていると思いました。
- ・美術の教科書に興味があり、拝見させていただきました。なぜ、2冊の会社と3冊の会社があるのかと思いましたが、3冊に分かれている日本文教出版の教科書の表紙には、「美術との出会い」や「学びの実感と広がり」といった学年ごとのテーマのような文言が入っていて、またそれが表紙作品とリンクしているような気がして素敵だと思いました。中の作品もとても多様で、色も良く、子どもたちが美術にワクワクするような教科書と感じられました。美術では図版をより大きく、細かく見られる方が楽しいと思うので、開隆堂や日本文教出版の大きさがちょうど良いような気がしました。
- ・学校図書館関係者です。中学の教科書改訂が来年度行われるのに合わせて、蔵書も見直す必要があり、事前にみさせて頂きました。落ち着いた環境でゆっくり拝見でき、とても助かりました。期間中またうかがう予定です。よろしくお願いします。
- ・英語教科書について、現在、千代田区で採用されている「サンシャイン」だが、現行版「サンシャイン」から変更点で各プログラム共に「とびら」→「Scenes」→「Think」→「Retail」→「Interact」と統一されており、現行版では「チャート」等の準備が必要だが、教科書本体で場面設定、意欲付けできそうで良いと思う。今回、新たに「Retail」のページがあり、英語の「話す」ことの苦手な方が多いと思われるので、とても良いのでは。「ホライズン」の版の大きさがとても気になる。持ちはこびが不便ではないかと思う。あと、教科書本体の重さで云うと、技家の教育図書の教科書はとても重く、不便と感じます。技術に別冊が付いていますが、学年を超えて使うのに紛失しやすい不便さを感じました。他の2社の東書、開隆堂、教育図書の別冊等の事項はQRコードにのせてある感じで、コンパクトになって良いと思う。特に開隆堂のQRコードは技法、情報が多くあり、特に良い

と思った。生徒の自学自習に役立つそうである。また開隆（原文ママ）は問題解決型学習としてよくまとまっていると思う。

・数学について 学校図書は自動車の値段や燃費などからどちらがよいのか聞いたり、東京書籍や大日本図書、数研出版は鉄道のダイヤグラムを扱ったりしていておもしろい。中でも東京書籍は品川と橋本間の距離を求めるところは中央リニアを思いおこし、身近に感じた。

・公民について 皆UDフォントを使い見やすくしているが、比べてみると日本文教出版が一番文字が読みやすかった。点字を体験できるページもあり、とても人権に配慮している教科書だと思った。また、教科書を開いた最初にSDG sについてふれていて、これから勉強するにあたり、意識をしながら使えるのがよいと思う。

・対応して下さった方がとても親切でした。本日、保健体育の教科書を拝見させていただきましたが、各社ともにガラッとイメージが変わったようにも思えました。以前から使っている学研の教科書は他社と比べてこの改訂に合わせてではなく、以前から先取りして教科書を作成しているようにも思えました。このことからあまりならびかたが（授業での使用感）かわらず使っていけるのかなと思いました。

・新型コロナの関係で保健体育の教科書を見ました。どの会社もすばらしい内容でした（感染症とその予防）。その中で学研の教科書は偏見や差別についての内容も載っており、今の子どもたちには必要なことだと思いました。是非とも千代田区の子どもたちもこの教科書で学んで欲しい。

・丁寧にご案内いただき、落ち着いて閲覧できました。ありがとうございました。

・各社の内容を比較することができ、編集上の特色を知ることができた。また、机とイスを用意していただけたのでゆっくりと取り組むことができた。ありがとうございました。とても良い環境でした。

・7月に入っても展示してくださりありがとうございます。いすが何席もあり、ゆっくり教科書を見ることができました。保健の教科書を見ましたが、中学生の体と心の成長、また社会の状況に合っていないところがあるなと思いました。子どもたちの心や性の悩みがトラブルに生かせる内容にしないと、子どもたちの困難がより深くなるなと思いました。道徳は教科書を使ってする授業ではないですね。資料ついていろいろ子どもたちに提示していろいろと意見を交換し、心を耕していくものだと思います。ましてや自己評価などはしてはいけないなと思いました。

・勉強になりました。

・大変勉強になりました。ありがとうございました。

・教科書を閲覧する十分なスペースがあり、また、換気なども配慮されており、ゆっくり見ることができました。ありがとうございました。

・本日はありがとうございました。理科（中学）を中心に見させていただきました。ゆっくりみれてよかったです。

・初めて展示会に来たのですが、ゆっくり静かに座って見ることができてよかったです。

・じっくり見せていただける良い機会となりました。ありがとうございます。

・例年通り、平日にも図書館で開催してほしかったです。

・理科の教科書はどれも資料集としての扱いもできるほど、写真や参考トピックが充実しています。内容的には盛りだくさんですが子どもの興味もひくし内容も多いです。教科書自体のサイズが比較的多くて持ち運びには不向きな感じは否めません。

・理科の教科書について現在使われている東京書籍を拝見しました。気になった点は以下のとおりです。縦長で横の長さがないため本を開いて真ん中に強く折癖をつけないと開いたままの状態でおけない。サイズの大きさといいどう考えても使いにくい。紙面を見る限りでは見開きで1時間の授業設定のようだが、無理がある箇所がある。ろくな説明もなく唐突に実習や実験に入っている箇所が複数みられた。そのような構成でうまくできるとは思えない。自学自習にも適さない。見た限りだとノーベル賞を受賞した日本人科学者の顔写真が載っていない。ほかにもチバニアンに関する記述がないなど日本での研究の成果・誇りが感じられない。新指導要領では「ダニエル電池」の仕組みをイオンのモデルを用いて表現させることを掲げていて、どの教科書もそれに沿った内容となっている。だが、東京書籍だけは単元全体を通して新指導要領では扱われていない。「ボルタ電池」の扱いに重点が置かれている。意図が全く分からない。入試等に出た時生徒が混乱すると思う。2年生の鉄と硫黄の混合物を加熱する実験ではほかの教科書より使用する量が多く危険だと感じた。一歩間違えれば危険な実験であるため教科書として安全への意識が低いのではと感じる。

・いろいろな教科書を見れてよかった。

・ありがとうございました。高校の点数の多さに驚きました。

・新型コロナの休校をきっかけに興味を持ち見させていただきました。歴史を見比べたのですが、以前小学校の社会の教科書で韓国併合についての記述が、韓国を主語にしたものとインターネットで話題になっていました。今回の中学校の歴史では、どの社も主語を日本にし配慮されていると感じました。数学ですが、啓林館と数研出版にQRコードがありました。保護者としては今回の休校がまた起こった時にこういったコンテンツが多いと助かります。ただ数研出版に分冊があり、なくしてしまったり家の机の上に置くものが多くなり勉強しにくくなるなど感じました。理科は啓林館しかQRコードが見当たりませんでした。ほかの会社にもあったかもしれませんが見つけられないというのは使いにくいと思います。英語は前者にQRコードが数多くあり安心しました。こちらも東京書籍のサイズが大きいのが気になりました。国語は三省堂のQRコードが一番多いように感じました。これからの子どもたちは、PCやタブレットを使いこなす必要があります。そういった要素の多い教科書が選ばれることを期待しています。本日はありがとうございました。

・長居させてくださってありがとうございました。

いじめ、不登校、適応指導教室の状況(令和2年6月末の報告)

教育委員会資料
令和2年7月14日
指導課

校種	学年	いじめ報告数			不登校者数			適応指導教室利用者数				
		今月未解消	今年度解消(転出含)	今年度累計	今月不登校者	今年度学校復帰(転出含)	今年度累計	今月利用数	前月利用数			
小学校	1年				6月は臨時休業で授業日数が30日に満たないため、不登校報告はありません。				6月より開室のため、前月(5月)利用数はなし。			
	2年	1	1	2								
	3年		1	1								
	4年	2		2								
	5年	5	1	6								
	6年	6	3	9				3				
中・中等(前期)	1年	1		1								
	2年	1		1							1	
	3年	1		1								
中等(後期)	4年											
	5年											
	6年											
計	合計	17	6	23			4					

九段中等教育学校における新型コロナウイルス感染症の影響により 家計が急変した世帯への対応について

九段中等教育学校では、高等学校に当たる後期課程の授業料や学校徴収金について、保護者の経済的負担軽減を図るため、国や東京都の給付金制度等を活用している。

今般、東京都の給付金等について、新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した世帯を支援するため、以下の変更があった。

1 東京都国立高等学校等奨学のための給付金

授業料以外の教育費（教科書費、教材費、学用品費、教科外活動費等）の負担を軽減するための、返済不要の給付金制度（定額）。

支給対象世帯及び給付額（網掛けの（４）、（５）を追加）

支給対象世帯		全日制/定時制（年額）
(1)	生活保護受給世帯	32,300円
(2)	所得割額が課税世帯（第1子）	84,000円
(3)	所得割額が課税世帯（第2子以降：15～23歳未満の兄弟姉妹がいる世帯）	129,700円
(4)-1	家計急変世帯（7月1日より前に家計が急変した世帯）	(1)(2)(3)に定める年額
(4)-2	家計急変世帯（7月1日以降に家計が急変した世帯）	(1)(2)(3)に定める年額÷12×家計急変翌月から3月までの月数を乗じた額
(5)-1	オンライン学習に係る通信費相当額の追加支給(2)(3)(4)-1	10,000円
	(4)-2	月額1,000円×家計急変翌月から3月までの月数を乗じた額

2 東京都立高等学校等給付型奨学金

家庭の経済状況にかかわらず、生徒が希望する進路に挑戦できるよう、生徒が学校の選択的教育活動に参加するために必要な経費を支給する保護者に代わり支払う制度。

給付対象者及び給付限度額（網掛けの④、⑤を追加）

	給付対象世帯	年収目安	支給限度額
(1)	①生活保護受給世帯 ②住民税所得割額が非課税の世帯 ④家計急変により、住民税所得割額が非課税相当となる世帯	約250万円未満	50,000円
(2)	③住民税所得割額が85,500円未満の世帯 ⑤家計急変により、住民税所得割額が85,500円未満相当となる世帯	約250万円～ 約350万円未満	30,000円

○支給対象経費（学校徴収金）

- ・学校行事における経費（至大荘、修学旅行、語学合宿費 他）
- ・学力向上に向けた経費（模擬試験受験料、実力テスト受験料、補助教材 他）
- ・検定試験経費（英語検定費、GTEC、漢字検定費 他）

3 申請書類等

申請書、保護者の家計急変の発生事由を証明する書類、家計急変前後の収入を証明する書類 等、

4 周知

学校ホームページに掲載し、案内・パンフレットを後期課程全生徒保護者に配布する。

教育委員会行事予定表

教育委員会資料
令和2年7月14日
子ども総務課

月	日	曜	時刻	行事(事業名)	場所等	出席者等
7	14	火	15:00~	教育委員会定例会 ◎	区役所(教育委員会室)	教育委員出席
7	15	水		指導課訪問(お茶の水幼稚園) ◎	お茶の水幼稚園	教育委員出席
7	16	木				
7	17	金				
7	18	土				
7	19	日				
7	20	月				
7	21	火				
7	22	水				
7	23	木				
7	24	金				
7	25	土				
7	26	日				
7	27	月				
7	28	火	15:00~	教育委員会定例会 ◎	区役所(教育委員会室)	教育委員出席
7	29	水				
7	30	木				
7	31	金	13:30~	教育委員会臨時会 ◎	区役所(教育委員会室)	教育委員出席
8	1	土				
8	2	日				
8	3	月				
8	4	火				

教育委員会行事予定表

月	日	曜	時刻	行事(事業名)	場所等	出席者等
8	5	水				
8	6	木				
8	7	金				
8	8	土				
8	9	日				
8	10	月				
8	11	火				
8	12	水				
8	13	木				
8	14	金				
8	15	土				
8	16	日				
8	17	月				
8	18	火				
8	19	水				
8	20	木				
8	21	金				
8	22	土				
8	23	日				
8	24	月				
8	25	火	15:00~	教育委員会定例会 ◎	区役所(教育委員会室)	教育委員出席

「広報千代田」
7月20日号広報原稿一覧

子ども部・地域振興部（文化振興課、生涯学習・スポーツ課） 11件

課	件名	事業の概略	とき	会場	主催者	
			開催日・開催期間	住所は区立施設以外のみ記入	区以外が主催のとき	
1	子育て推進課	東京都ひとり親家庭支援事業について	新型コロナウイルス感染症緊急対策として、東京都では児童扶養手当受給世帯に対し、食料品等を提供			
2	子育て推進課	「児童扶養手当など 現況届等の手続きを」	現況届の周知	児童扶養手当＝8月31日（月）／特別児童扶養手当＝9月4日（金）が締切		
3	児童・家庭支援センター	千代田フレンズでトワイライトステイ、日中一時預かりを開始	令和2年2月に開設した子育て短期支援等施設「千代田フレンズ」において、新たにトワイライトステイ、日中一時預かりを開始する。	7月20日（月）開始予定		社会福祉法人福田会 児童養護施設広尾フレンズ
4	児童・家庭支援センター	千代田区子育て支援員研修	研修修了者は、NPO法人あい・ぽーとステーションの「子育て・家族支援者」として認定・登録され、有償活動に従事することができる。区は全国で通用する「子育て支援員（地域保育コース）」として認定する。	9月4日（金）～12月4日（金）（状況に応じて対面またはオンラインで実施）	あい・ぽーと麹町他（三番町7）	NPO法人あい・ぽーとステーション
5	学務課	区立小学校入学予定者の指定校変更の相談を受け付けます	令和3年4月に区立小学校へ入学予定の児童保護者が対象。特別な事情により通学区域でない小学校に変更したい旨の相談及び申立を受ける。	令和2年7月21日（火）から8月31日（月）		
6	学務課	区立中学校の学校選択	学校選択申請書の郵送のお知らせ。			

「広報千代田」 7月20日号広報原稿一覧

子ども部・地域振興部（文化振興課、生涯学習・スポーツ課） 11件

課	件名	事業の概略	とき	会場	主催者
			開催日・開催期間	住所は区立施設以外のみ記入	区以外が主催のとき
7	学務課	新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した世帯への就学援助のご案内			
8	文化振興課	第15回ちよだジュニア文学賞作品募集	第15回ちよだジュニア文学賞の作品を募集します	～9月4日(金)	
9	文化振興課	千代田図書館 開館時間繰り上げ	小・中・高生の読書活動推進のため、夏休み期間中は開館時間を1時間早めます	8月1日(土)～22日(土) 各日9時～閉館	千代田図書館 9・10階 千代田図書館
10	生涯学習・スポーツ課	区民スポーツ大会 「ファミリーバレーボール大会」	中学生以上の区内在住者・在勤者を対象にファミリーバレーボール大会を開催する。	8月30日(日) 10時～	スポーツセンター(内神田2-1-8)
11	生涯学習・スポーツ課	令和2年度夏期合同ラジオ体操会中止のお知らせ	8月に実施を予定していた令和2年度夏期合同ラジオ体操会中止の案内		千代田区ラジオ体操会連盟